

平成 30 年度

社会福祉法人大東福社会 事業報告

平成 30 年度 事業報告 法人本部拠点区分

1. 大東福祉会の経営状況について

今年度大東福祉会の経営状況については、老人福祉事業は 3100 万円程の資金収支差額の黒字となったが、大東苑については改修工事の遅れに伴うショートステイの受け入れ制限及びデイサービスなかよしの利用者減等により 450 万円程の赤字となった。しかし、大東苑については職員配置の見直しや人事異動等により前期より 1600 万円程回復した。子育て支援事業については、引き続き国の子育て支援事業等の増額により 3 園全体で 5200 万円程の黒字となり、法人全体の資金収支差額は、前期より 25%増の 8100 万円程となった。また、一般企業の経常利益に相当する経常増減差額は、前期より 95%増の 7310 万円となった。なお、おおさかこども園建設に伴う市補助金の影響が 2700 万円程あるため、実質的には 4600 万円程となる。今後、利用率の向上の PR、配置基準の見直し及びコスト縮減等を行い、収益改善を図ってきたい。

事業活動収入は、介護保険事業収入が前期より 0.3%減の 10 億 770 万円、老人福祉事業収入は前期とほぼ同額の 1 億 1200 万円、保育事業収入は 8.7%増の 4 億 480 万円、全体の事業活動収入は前期より 1.8%増の 15 億 5630 万円となった。今年度の国の介護報酬改定により、大型デイサービス報酬減等があったため、在宅サービスについては利用率の向上による収入アップ策を検討する。

事業活動支出は、前期より 0.7%増の 14 億 7530 万円となった。人件費が 11 億 490 万円と支出の大半を占めており、事業活動計算書における法人全体の人件費率は 71.78%と前期より 0.70 ポイント下がったものの、引き続き 70%を超え市内類似施設と比べると依然として高い状態である。今年度から施行された職員給与制度の改正により、高齢者の給与上昇を抑えることはできたが、今後、若手職員給料へ配分方法の検討が必要となるため、魅力ある職場を目指し、一人一人の生産性を上げていきたい。また、全体人件費率については、70%を下回るように引き続き安定経営を目指した給与制度の改正を行う。

今期本部の重点目標と成果については、昨年 11 月大東福祉会経営改革Ⅱを策定し、2020 年度経常増減額目標を 6100 万円に設定した。2018 年度については、目標の 3410 万円を達成することができた。今後 2019 年度目標 4020 万円達成に向け、引き続き 6 つの推進委員会により、「組織の活性化、人材確保、職員の適正配置、コスト縮減、利用者増加」を中心に経営基盤の強化を図っていく。

認定こども園については、市との基本協定に基づき、大東区域の 6 公立幼稚園と当法人が経営する 3 保育園を、3 つの幼保連携型認定こども園に再編整備する事業を推進した。第 1 番目とし、今年度はおおさかこども園開園に向け本格的な工事に着手し、1 月末に新園舎が完成した。2 月 12 日から新園舎にて保育園を開始、2 月 15 日には完成記念式典を開催し多くの住民に内覧会に来ていただいた。また、ちはまこども園については、来年 4 月開園を目指し現在建設中である。2023 年 4 月開園予定のきとうこども園については、建設場所がまだ決まっていない状況である。1 日も早く候補地を決定してもらうよう、掛川市に要望していく。

また、掛川市、静岡県社会福祉協議会からの大東デイサービス、くにやす苑施設整備償還金助成金収入、市からの大東苑改修工事補助金収入及びおおさかこども園、ちはまこども園建設補助金収入の有効活用を図った。

2. 事業毎の総括について

子育て支援事業については、城東保育園、千浜保育園、大坂保育園の入所率は、それぞれ 116.3%、107.0%、98.3%とまずまずの成果となった。積立金については、3 園合計で前期並みの 4580 万円の人材費積立をすることができた。運営面では、子どもたちが健やかに育つよう、子どもたち一人一人と寄り添い「安心・安全」の保育を提供してきた。当法人が初めて経営する幼保連携型認定こども園「おおさかこども園」については、昨年 5 月 22 日起工式を挙行し、4 月 1 日開園に向け本格的な工事に着手した。今年 2 月 15 日に市長並びに市議会関係者等出席のもと完成記念式典を開催し、3 月には静岡県から幼保連携型認定こども園の設置認可を受けた。一方、「大坂保育園」については、1 月 19 日に閉園式「ありがと

うの会」を開催、2月12日から新園舎にて保育を開始、3月末には保育園舎解体工事が終了し、3月31日公営期間・民営期間通算72年間の大坂保育園を閉園とした。現在、来年4月開園を目指し「ちはまこども園」を建設中である。また、保育教諭の確保については、統合される公立幼稚園非常勤幼稚園教諭の面接試験により、8名を採用するとともに、新卒保育教諭についても計画的な採用を行った。

老人福祉事業では、大東苑個室化改修工事の完成が6月に遅れたことによる、ショートステイサービスの受け入れ制限が長引いたことや認知症対応デイなかよしの利用者の予想を上回る減等の影響により、赤字となった。ショートステイサービスについては、「大東ショート」と「くにやすショート」が連携し効率的な運営を図り、利用者へのサービス提供を行った。今後は、市内の類似施設との競争の時代を迎えるため、質が高く魅力あるサービス提供を行うとともに効率的な運営を行う必要がある。特養の利用状況については、両施設とも98%を目標とし、大東苑は99.1%と達成できたが、くにやす苑については97.4%達成できなかった。利用料に大きく影響するため、2週間を目安とした入退所が必要である。ショートステイサービスについては、大東ショートは改修工事の遅れによる受け入れ制限のため平均58.0%の利用率となったが、工事完成後は順調に回復している。くにやすショートについては、目標75%に対し66.98%となり、10月から下がってきているため、新たな利用者獲得が必要である。デイサービスについては、認知症対応型デイ「なかよし」は、利用率51.4%と前期より3ポイント程度回復し、3月利用率65.5%と伸びている。今後の需要の見通しを注視していきたい。大東デイサービスについては、10月から定員を75名から55名に減らし、年平均では66.1%であったが3月は79.6%と利用率が回復している。くにやすデイサービスについては、平均利用率87.3%と目標90%をほぼ達成できた。今後在宅サービスの利用率を上げるためには、利用者に喜ばれるとともに選ばれる施設になることが必要である。なお、くにやす苑については、将来の建て替え資金等のため1000万円の施設整備積立金を確保することができた。また、小笠老人ホームについては、指定管理の5年目を迎え、利用率85.0%と前期より5ポイント下落し、定員50名対し平均42.5名の入所となった。当期資金収支差額は、約780万円の黒字となったが、昨年4月入所者は45名が今年3月には39名となり、このままでは次年度の入所者の減少による経営悪化が懸念される。今後、関係3市と連携を密にし、入所者の掘り起こし並びに自主事業のPRを図り安定経営を目指していく。

国では、団塊の世代が75歳を迎える2025年に向け、社会保障費の増加を抑えるため介護報酬の削減や個人負担の増額を検討している。将来増大する介護需要に対し約34万人介護職員が不足されるとし、最大6万人の外国人材の受け入れが決定した。また、増え続ける待機児童対策として、子育て支援については保育士の確保・処遇改善や施設整備等の予算は増加している。現在、深刻な人材不足の状況ではないが、インターンシップ等を活用し計画的な人材確保を図っていきたい。地域社会とともに教育の振興・地域福祉の推進をし、社会に貢献する当法人としては、国や掛川市の施策を注視しつつ、地域の福祉ニーズを的確に把握し、良質なサービスを安定的に提供することが求められている。そのためには、優秀な人材確保、サービスの質向上、職員のスキルアップ、組織内の活性化等を図り、入所者、利用者、家族並びに地域の方々の幸福に寄与していく。

3. 理事会の開催について

☆理事の定員6名、監事の定員2名

平成30年4月13日（金）（出席者理事数 6名、出席監事数2名）

- 1) 議案第1号 平成30年度(仮称)千浜認定こども園新築工事基本・実施設計外業務委託に伴う制限付き一般競争入札要綱について
- 2) 議案第2号 平成30年度(仮称)千浜認定こども園新築工事基本・実施設計外業務委託に伴う入札執行伺について

平成30年4月27日（金）（出席者理事数 6名、出席監事数1名）

- 1) 議案第3号 平成30年度(仮称)千浜認定こども園新築工事基本・実施設計外業務委託業者選定に伴う入札結果について
- 2) 議案第4号 平成30年度社会福祉法人大東福祉会収入支出補正予算について
- 3) 議案第5号 平成30年度(仮称)千浜認定こども園新築工事基本・実施設計外業務委託契約について

- 4) 議案第 6 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会(仮称)大坂認定こども園新築工事厨房機器一式物品購入業者選定について
- 5) 議案第 7 号 社会福祉法人大東福祉会 給与規程の一部改正について
- 6) 議案第 8 号 社会福祉法人大東福祉会 就業規則の一部改正について
- 7) 議案第 9 号 社会福祉法人大東福祉会 表彰規程の制定について

平成 30 年 5 月 14 日 (月) (出席者理事数 4 名、出席監事数 1 名)

- 1) 議案第 10 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会(仮称)大坂認定こども園新築工事厨房機器一式物品購入業者選定に伴う入札結果について
- 2) 議案第 11 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会(仮称)大坂認定こども園新築工事厨房機器一式物品売買契約について
- 3) 議案第 12 号 社会福祉法人大東福祉会 臨時職員等給与規程の一部改正について

平成 30 年 6 月 8 日 (金) (出席者理事数 6 名、出席監事数 2 名)

- 1) 議案第 13 号 平成 29 年度社会福祉法人大東福祉会事業報告について
- 2) 議案第 14 号 平成 29 年度社会福祉法人大東福祉会会計収入支出決算認定について
- 3) 議案第 15 号 社会福祉法人大東福祉会評議員会の開催について

平成 30 年 7 月 23 日 (月) (出席者理事数 6 名、出席監事数 2 名)

- 1) 議案第 16 号 社会福祉法人大東福祉会 制服貸与規程の制定について
- 2) 議案第 17 号 小笠老人ホーム指定管理候補者の選定結果について

平成 30 年 8 月 27 日 (月) (出席者理事数 6 名、出席監事数 2 名)

- 1) 議案第 18 号 社会福祉法人大東福祉会 基本財産の処分について
- 2) 議案第 19 号 社会福祉法人大東福祉会 基本財産の編入及び変更について
- 3) 議案第 20 号 社会福祉法人大東福祉会 定款の一部変更について
- 4) 議案第 21 号 社会福祉法人大東福祉会 給与規程の一部改正について
- 5) 議案第 22 号 社会福祉法人大東福祉会 臨時職員等給与規程の一部改正について
- 6) 議案第 23 号 社会福祉法人大東福祉会 就業規則の一部改正について
- 7) 議案第 24 号 社会福祉法人大東福祉会 基本理念及び経営理念の改定について
- 8) 議案第 25 号 社会福祉法人大東福祉会 子育て支援部基本理念及び基本方針の策定について
- 9) 議案第 26 号 社会福祉法人大東福祉会 幼保連携型認定こども園おおさかこども園運営規程の制定について
- 10) 議案第 27 号 社会福祉法人大東福祉会 幼保連携型認定こども園評議員設置規則の制定について
- 11) 議案第 28 号 平成 30 年度社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算について
- 12) 議案第 29 号 社会福祉法人大東福祉会 評議員会の開催について

平成 30 年 9 月 25 日 (火) (出席者理事数 6 名、出席監事数 2 名)

- 1) 議案第 30 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会(仮称)大坂認定こども園新築工事複合遊具等物品購入業者選定について

平成 30 年 10 月 9 日 (火) (出席者理事数 5 名、出席監事数 2 名)

- 1) 議案第 31 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会(仮称)大坂認定こども園新築工事複合遊具等物品購入業者選定に伴う入札結果について
- 2) 議案第 32 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会(仮称)大坂認定こども園新築工事複合遊具等物品売買契約について
- 3) 議案第 33 号 社会福祉法人大東福祉会 臨時職員等給与規程の一部改正について
- 4) 議案第 34 号 社会福祉法人大東福祉会 就業規則の一部改正について
- 5) 議案第 35 号 社会福祉法人大東福祉会 介護老人福祉施設大東苑運営規程の承認について
- 6) 議案第 36 号 社会福祉法人大東福祉会 大東ショートステイサービス運営規程の承認について
- 7) 議案第 37 号 社会福祉施設大東福祉会 大東デイサービスセンター運営規程の承認について
- 8) 議案第 38 号 社会福祉法人大東福祉会 大東デイサービスセンター掛川市介護予防・日常生活支援総合事業第 1 号通所事業(通所介護相当サービス)運営規程の承認について
- 9) 議案第 39 号 社会福祉法人大東福祉会 大東デイサービスセンター掛川市介護予防・日常生活支援総合事業第 1 号通所事業(通所型サービス A)運営規程の承認について
- 10) 議案第 40 号 社会福祉法人大東福祉会 大東デイサービスセンター掛川市介護予防・日常生活支援

- 総合事業短期集中型通所サービス事業（通所型サービスC）運営規程の承認について
- 11) 議案第 41 号 社会福祉法人大東福祉会 大東デイサービスセンター運営規程（地域密着型認知症対応型通所介護）の承認について
- 12) 議案第 42 号 社会福祉法人大東福祉会 大東ヘルパーステーション運営規程の承認について
- 13) 議案第 43 号 社会福祉法人大東福祉会 大東ヘルパーステーション掛川市介護予防・日常生活支援総合事業第 1 号訪問事業（訪問型サービス）運営規程の承認について
- 14) 議案第 44 号 社会福祉法人大東福祉会 大東ヘルパーステーション運営規程（居宅介護及び重度訪問介護）の承認について
- 15) 議案第 45 号 社会福祉法人大東福祉会 大東居宅介護支援事業所運営規程の承認について
- 16) 議案第 46 号 社会福祉法人大東福祉会 掛川市南部大東地域包括支援センター運営規程の承認について
- 17) 議案第 47 号 社会福祉法人大東福祉会 介護老人福祉施設くにやす苑運営規程の承認について
- 18) 議案第 48 号 社会福祉法人大東福祉会 くにやすショートステイサービス運営規程の承認について
- 19) 議案第 49 号 社会福祉法人大東福祉会 くにやすデイサービスセンター運営規程の承認について
- 20) 議案第 50 号 社会福祉法人大東福祉会 くにやすデイサービスセンター掛川市介護予防・日常生活支援総合事業第 1 号通所事業（通所介護相当サービス）運営規程の承認について
- 21) 議案第 51 号 社会福祉法人大東福祉会 くにやすデイサービスセンター掛川市介護予防・日常生活支援総合事業第 1 号通所事業（通所型サービスA）運営規程の承認について
- 22) 議案第 52 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事職員室家具備品物品購入業者選定について
- 23) 議案第 53 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事職員室以外家具備品物品購入業者選定について
- 24) 議案第 54 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事保育用品物品購入業者選定について

平成 30 年 10 月 26 日（金） （出席者理事数 5 名、出席監事数 2 名）

- 1) 議案第 55 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事職員室家具備品物品購入業者選定に伴う入札結果について
- 2) 議案第 56 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事職員室家具備品物品売買契約について
- 3) 議案第 57 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事職員室以外家具備品物品購入業者選定に伴う入札結果について
- 4) 議案第 58 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事職員室以外家具備品物品売買契約について
- 5) 議案第 59 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事保育用品物品購入業者選定に伴う入札結果について
- 6) 議案第 60 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事保育用品物品売買契約について
- 7) 議案第 61 号 社会福祉法人大東福祉会 給与規程の一部改正について
- 8) 議案第 62 号 社会福祉法人大東福祉会 臨時職員等給与規程の一部改正について
- 9) 議案第 63 号 社会福祉法人大東福祉会 就業規則の一部改正について
- 10) 議案第 64 号 社会福祉法人大東福祉会 非常勤職員就業規則の一部改正について
- 11) 議案第 65 号 社会福祉法人大東福祉会 経理規程の一部改正について
- 12) 議案第 66 号 社会福祉法人大東福祉会 職員の個人情報に関する規程の一部改正について
- 13) 議案第 67 号 社会福祉法人大東福祉会 公印管理規程の一部改正について
- 14) 議案第 68 号 社会福祉法人大東福祉会 制服貸与規程の一部改正について
- 15) 議案第 69 号 社会福祉法人大東福祉会 特別養護老人ホーム大東苑給食業務委託契約について
- 16) 議案第 70 号 社会福祉法人大東福祉会 特別養護老人ホームくにやす苑給食業務委託契約について
- 17) 議案第 71 号 平成 30 年度社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算について
- 18) 議案第 72 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事カーテン備品物品購入業者選定について
- 19) 議案第 73 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事調理道具・食器類物品購入業者選定について
- 20) 議案第 74 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事電化製品物品購入業者選定について

- 21) 議案第 75 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事園児用机・イス備品物品購入業者選定について
- 22) 議案第 76 号 社会福祉法人大東福祉会 評議員会の開催について

平成 30 年 11 月 12 日（月）（出席者理事数 4 名、出席監事数 2 名）

- 1) 議案第 77 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事カーテン備品物品購入業者選定に伴う入札結果について
- 2) 議案第 78 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事カーテン備品物品売買契約について
- 3) 議案第 79 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事調理道具・食器類物品購入業者選定に伴う入札結果について
- 4) 議案第 80 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事調理道具・食器類物品売買契約について
- 5) 議案第 81 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事電化製品物品購入業者選定に伴う入札結果について
- 6) 議案第 82 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事電化製品物品売買契約について
- 7) 議案第 83 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事園児用机・イス備品物品購入業者選定に伴う入札結果について
- 8) 議案第 84 号 平成 29・30 年度社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事園児用机・イス備品物品売買契約について

平成 30 年 12 月 17 日（月）（出席者理事数 5 名、出席監事数 2 名）

- 1) 議案第 85 号 社会福祉法人大東福祉会 就業規則の一部改正について
- 2) 議案第 86 号 社会福祉法人大東福祉会 非常勤職員就業規則の一部改定について

平成 31 年 1 月 11 日（金）（出席者理事数 5 名、出席監事数 1 名）

- 1) 議案第 87 号 平成 31 年度（仮称）千浜認定こども園新築工事(橋梁工事、幼稚園・プール解体)に伴う制限付き一般入札要綱について
- 2) 議案第 88 号 平成 31 年度（仮称）千浜認定こども園新築工事(橋梁工事、幼稚園・プール解体)に伴う入札執行伺について
- 3) 議案第 89 号 平成 31 年度 社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事(外構及び既存建物改修工事)業者選定について

平成 31 年 1 月 29 日（火）（出席者理事数 6 名、出席監事数 1 名）

- 1) 議案第 90 号 平成 31 年度（仮称）千浜認定こども園新築工事(橋梁工事、幼稚園・プール解体)請負業者選定に伴う入札結果について
- 2) 議案第 91 号 平成 31 年度（仮称）千浜認定こども園新築工事(橋梁工事、幼稚園・プール解体)請負契約について
- 3) 議案第 92 号 平成 31 年度 社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事(外構及び既存建物改修工事)請負業者選定に伴う見積結果について
- 4) 議案第 93 号 平成 31 年度 社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事(外構及び既存建物改修工事)請負契約について

平成 31 年 3 月 8 日（金）（出席者理事数 6 名、出席監事数 1 名）

- 1) 議案第 94 号 平成 31 年度（仮称）千浜認定こども園新築工事(新園舎建設・保育園解体)に伴う制限付き一般競争入札要綱について
- 2) 議案第 95 号 平成 31 年度（仮称）千浜認定こども園新築工事(新園舎建設・保育園解体)に伴う入札執行伺について
- 3) 議案第 96 号 平成 29・30 年度 社会福祉法人大東福祉会（仮称）大坂認定こども園新築工事建設工事変更請負契約の締結について
- 4) 議案第 97 号 社会福祉法人大東福祉会 特別養護老人ホーム大東苑施設長の任免について
- 5) 議案第 98 号 社会福祉法人大東福祉会 特別養護老人ホームくにやす苑施設長の任免について
- 6) 議案第 99 号 社会福祉法人大東福祉会 幼保連携型認定こども園おおさかこども園施設長の任免について
- 7) 議案第 100 号 社会福祉法人大東福祉会 子育て支援部顧問の選任について

平成 31 年 3 月 15 日（金）（出席者理事数 6 名、出席監事数 1 名）

- 1) 議案第 101 号 社会福祉法人大東福祉会 就業規則の一部改正について

- 2) 議案第 102 号 社会福祉法人大東福祉会 非常勤職員就業規則について
- 3) 議案第 103 号 社会福祉法人大東福祉会 育児休業規程の一部改正について
- 4) 議案第 104 号 社会福祉法人大東福祉会 介護休業規程の一部改正について
- 5) 議案第 105 号 大東苑及びくにやす苑各種運営規程の改正について
- 6) 議案第 106 号 平成 30 年度 社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算について
- 7) 議案第 107 号 平成 31 年度 社会福祉法人大東福祉会 事業計画について
- 8) 議案第 108 号 平成 31 年度 社会福祉法人大東福祉会 収入支出予算について
- 9) 議案第 109 号 社会福祉法人大東福祉会 評議員会の開催について
- 10) 議案第 110 号 社会福祉法人大東福祉会 養護老人ホーム小笠老人ホーム給食業務委託契約について

4. 評議員会の開催について

☆評議員の定員 7 名

平成 30 年 4 月 27 日 (金) (出席者評議員数 7 名、出席理事数 1 名)

- 1) 議案第 1 号 平成 30 年度社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算について

平成 30 年 6 月 25 日 (月) (出席者評議員数 5 名、出席理事数 1 名、出席監事数 1 名)

- 1) 議案第 2 号 平成 29 年度社会福祉法人大東福祉会 事業報告について
- 2) 議案第 3 号 平成 29 年度社会福祉法人大東福祉会 計算書類 (貸借対照表及び収支計算書) 及び財産目録の承認について

平成 30 年 9 月 4 日 (火) (出席者評議員数 7 名、出席理事数 1 名 出席監事数 1 名)

- 1) 議案第 4 号 社会福祉法人大東福祉会 基本財産の処分について
- 2) 議案第 5 号 社会福祉法人大東福祉会 基本財産の編入及び変更について
- 3) 議案第 6 号 社会福祉法人大東福祉会 定款の一部変更について
- 4) 議案第 7 号 平成 30 年度社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算について

平成 30 年 11 月 5 日 (月) (出席者評議員数 5 名、出席理事数 1 名)

- 1) 議案第 8 号 平成 30 年度社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算について

平成 31 年 3 月 22 日 (金) (出席者評議員数 5 名、出席理事数 1 名 出席監事数 2 名)

- 1) 議案第 9 号 平成 30 年度 社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算について
- 2) 議案第 10 号 平成 31 年度 社会福祉法人大東福祉会 事業計画について
- 3) 議案第 11 号 平成 31 年度 社会福祉法人大東福祉会 収入支出予算について

5. 監事監査の実施について

1. 開催日時・場所

内容	開催日時	場 所
決算監査	平成 30 年 6 月 1 日 (金) 午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分	城東保育園・大坂保育園・大東苑・
決算監査	平成 30 年 6 月 4 日 (月) 午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分	千浜保育園・小笠老人ホーム・くにやす苑・本部
臨時監査	平成 30 年 8 月 30 日 (木) 午前 9 時 00 分～午後 2 時 30 分	大東苑
定期監査	平成 30 年 10 月 18 日 (木) 午前 9 時 00 分～正午	城東保育園・大坂保育園
定期監査	平成 30 年 10 月 19 日 (金) 午前 9 時 00 分～午後 3 時 00 分	くにやす苑・千浜保育園
定期監査	平成 30 年 10 月 24 日 (水) 午前 9 時 00 分～午後 3 時 00 分	小笠老人ホーム・大東苑

6. 平成 30 年度社会福祉施設等の指導監査の実施について

1. 県開催日時・場所等

実施箇所	開催日時	場所	県担当者
千浜保育園	平成 30 年 10 月 23 日 (火) 午前 9 時 40 分～午後 3 時 15 分	千浜保	井上主事
城東保育園	平成 30 年 10 月 23 日 (火) 午前 9 時 35 分～午後 2 時 55 分	城東保	中安主査

大坂保育園	平成 30 年 10 月 31 日(水)	午前 9 時 45 分～午後 2 時 40 分	大坂保	中安主査
-------	----------------------	-------------------------	-----	------

2. 結果 改善指導事項 なし

7. 苦情解決結果について

千浜保育園

■受付日 平成 30 年 10 月 15 日

申出人 保護者

内 容 地域の祭典に参加した子どもの写真を SNS に投稿されて困っていた人がおり、保育園の運動会や生活発表会での写真が投稿されるかもしれないと心配している、との相談がありました。

結 果 園だよりに、SNS 投稿に関しての注意点を掲載しました。運動会等の園行事においては、保護者に向けて SNS についての注意内容を説明していく。

大東苑

■受付日 平成 30 年 10 月 25 日

申出人 他施設職員

内 容 訪問看護ステーションより、大東居宅介護支援事業所は 24 時間体制と聞いていたが、電話が通じなかったため、いつでも連絡体制が取れるようにして欲しい。

結 果 携帯電話に着信があった場合には、必ず折り返し電話するよう会議において職員に徹底した。

■受付日 平成 31 年 1 月 11 日

申出人 利用者

内 容 ヘルパー訪問時に、体調がよくないため早く退室したが、もっと話をしたかったとの連絡があった。

結 果 気を回しては早く退室したが、今後訪問時には話しや気持ちを聞くようにしていくようにしていく。

くにやす苑

■受付日 平成 30 年 5 月 8 日

申出人 入所者家族

内 容 「面会に行った時の対応が職員によって大きく異なる。気持ちの良い対応をお願いしたい。お世話して頂いて申し訳ないと思う気持ちから何も言えないが、家に帰っても気になってしまう。せめて笑顔で対応して頂ければ安心する。家族は聞きたいことも聞きにくい雰囲気敏感である。忙しいのは解るが少しの時間でいいから向き合って欲しい。立って、座って等の言い方が命令口調である、聞いていて辛い。」との指摘を受けました。

結 果 当該職員には、副主任より、家族の気持ちに配慮した対応を心掛けるよう指導した。また、ユニット全職員に、面会に来られる方への基本姿勢、及びご利用者への言葉遣いについて確認した。

面会に来られた方へは必ず挨拶をし、何か言づけがあれば職員に声掛けて頂くよう一言添える。利用者の最近の様子を家族に伝え、職員から積極的に関わっていく。面会に来やすいように心掛ける。

利用者への言葉遣い、口調について、職員で再確認し、丁寧な関りをしていく。

■受付日 平成 31 年 1 月 21 日

申出人 入所者家族

内 容 「床に食べ残しが多く、とても汚れている。」との指摘を受けました。

結 果 快適にサービスを利用して頂けるよう、昼食後の床清掃を徹底していくようにした。併せて、週 2 回の水拭きも実施するようにした。

平成 30 年度 城東保育園拠点区分事業報告書

1. 平成 30 年度の総括について

大東区域最後の認定こども園となる「きとうこども園」の建設候補地は、今年 3 月までに決定する予定であったが、まだ決まっていない状況である。

今年度の入園率は、平均 116%を確保できたが、職員配置については、産休保育士 1 名、産休による途中退職者が 1 名いたため、2 月より千浜保育園より非常勤保育士 1 名の異動によりなんとか運営することができた。

保育面については、一人一人の園児とのかかわりを大切に、子どもたちが安心・安全に過ごせるよう環境を整えた。また、ボランティアの力を借りて畑での作物作りを経験し、収穫する喜びを体験することができた。1 年間のテーマを決めた食育集会では、子どもたちと一つの目標に向かって挑戦する気持ちや過程を大切にし、頑張りを誉め認めることで自信とやる気を育てることを重点にしてきた。

保護者には、乳幼児期の親子のかかわりの楽しさを習得させ、保護者支援を続けることにより信頼関係を構築するよう努めた。

2. 事業内容報告について

1) 園児数月別報告 H30. 4. 1～H31. 3. 31

定員 90 名 (人)

歳 月	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	計	定員割合 (%)
4	3	13	18	20	22	24	100	111.1
5	3	14	18	20	22	24	101	112.2
6	4	14	18	20	22	24	102	113.3
7	6	15	18	20	22	24	105	116.6
8	7	15	18	20	22	24	106	117.7
9	7	15	18	20	22	24	106	117.7
10	7	15	18	20	22	24	106	117.7
11	7	15	18	20	22	24	106	117.7
12	7	15	18	20	22	24	106	117.7
1	7	15	18	20	22	24	106	117.7
2	7	15	18	20	22	24	106	117.7
3	7	15	18	20	22	24	106	117.7
合計	72	176	216	240	264	288	1,256	116.2

2) 学級編成

(3 月 31 日現在) (人)

ク ラ ス	年 齢	男 児	女 児	計	外国児	障害児	職員数
ちゅうりっぷ1	0 歳 児	0	7	7			3
ちゅうりっぷ2	1 歳 児	8	7	15			3
あ や め	2 歳 児	6	12	18	1		3
き く	3 歳 児	11	9	20			2
す み れ	4 歳 児	13	9	22		1	2
さ く ら	5 歳 児	11	13	24			1
計		49	57	106	1	1	14

3) 年間主行事報告

月	実施日	行 事 内 容	備 考
4	4	なかよしの会 保護者会総会	園児数 100 名（継続 76 名・新入転園 24 名の中 98 名出席）、保護者（78 会員の中 76 名出席）
	27	城東学園合同引渡し訓練	園児引渡し訓練他
5	8	こいのぼり会	（全園児）
	18・25	内科検診	（全園児）鷺山医院
	29	親子バス遠足	日本平動物園（親子 75 組 計 162 名参加）
6	6	交通教室	（全園児）掛川警察署
	13	歯科検診	（全園児）中島歯科医院
	20	参観試食会(以上児)	保護者（62 名出席）、雨天の為にミニお楽しみ会
	25	プール開き	（全園児）
	27	防犯教室	（全園児）城東駐在所
7	3	人権集会	（全園児）
	6	七夕会	（全園児）
	11	親子野外活動	ならここの里川遊び等（4・5 歳児）（保護者 46 名参加）
	28	夏祭り	模擬店、ゲームコーナー等 （保護者 112 名 中学生手伝い 6 名 卒園児招待 21 名）
8	28・29	プール自由参観	プール、水遊び（保護者 109 名出席）
	30	木工教室	高塚先生と中学生 8 人（5 歳児）
	31	プール納め	（全園児）
9	5・10・12	野球教室	野ヶ山さん・松浦さん（5 歳児）
	11	祖父母参観会	祖父母 87 名
	7	8020 はみがき教室	県衛生士会 2 名
	27	幼稚園との交流会	中幼 16 名・土方幼 14 名職員 4 名
10	13	運動会	保護者 210 名参加
	19・26	内科検診	（全園児）鷺山医院
	24	4 園ふれあい会	近隣幼稚園との交流会 北運動場
	29	貸し切りバス遠足	浜松フルーツパーク（4・5 歳児）
	30	路線バス遠足	ピアの公園（3 歳児）
		幼稚園との交流	4, 5 歳児
	31	交通教室	（5 歳児）掛川警察署
11	1	社会福祉施設防災訓練	避難・消火・第 2 避難所への移動訓練・発電機試運転
	9	ジュビロサッカー巡回教室	（5 歳児）
	14	豆腐づくり	（4, 5 歳児）橋山食品さん
	15	七五三参り	（全園児）
12	15	生活発表会	（保護者 174 名出席）
	21	クリスマス会	福祉会役員にサンタクロース依頼
1	10	もちつき	お手伝い（5 歳児祖父 6 名）
	19	親子クッキング	北公民館調理室（5 歳児親子 23 組参加）
2	1	まめまき会	全園児・セブンイレブン鬼参加
	19	参観講演会	5 歳児いす作り 4 歳児お皿作り 0. 1. 2. 3 歳児 触れ合い遊び（保護者 93 名出席）
3	1	ひなまつり会	（全園児）
	5	お別れバス遠足	浜松動物園とフラワーパーク（4・5 歳児）
	7	二の丸茶会	掛川城二の丸茶室（5 歳児）川口先生
	11	お別れ会	（全園児）
	14	ミニコンサート	水野さん他 2 名
	16	卒園式	（卒園児 24 名・保護者 38 名・4 歳児参加 22 名）
	19	はじめましての会	（未就園児親子 17 組参加）

4) 月例集会内容報告

月	おたのしみ会	誕生会	食育集会
4	【対面式】新入園児転園児紹介・職員劇・アンパンマン登場・体操	歌・ペープサート	
5	【こいのぼり会】由来の話・歌・アンパンマン登場・体操・ゲーム	歌・職員劇・遊戯	キャラクター劇
6	【お楽しみ会】散歩・ゲーム	歌・クイズ・体操	キャラクター劇
7	【七夕祭り】職員劇・ゲーム	歌・手品・体操	キャラクター劇
8	【夏祭り】オープニング・出店・ゲーム	歌・職員劇・体操	キャラクター劇
9	【お楽しみ会】体操・ミニ運動会	歌・パネルシアター・体操	キャラクター劇
10	【お楽しみ会】散歩・ゲーム	歌・職員劇・体操	キャラクター劇
11	【七五三参り】園外保育・神社参拝	歌・ミニ発表会	キャラクター劇
12	【クリスマス会】職員劇・キャンドルサービス・サンタ登場	歌（食育と合体）	キャラクター劇
1	【もちつき会】もちつき・由来・手遊び・パネルシアター	歌・職員劇・体操	キャラクター劇
2	【豆まき会】職員劇（由来）・鬼登場・豆まき	歌・職員劇	キャラクター劇
3	【ひなまつり会】ひなまつりの由来の話・ペープサート・歌	歌・（お楽しみ会と合体）	キャラクター劇

5) 避難訓練実施報告（園児及び職員の合同訓練を毎月行った）

月	日	訓練種別	時間や災害状況想定	訓練目的及び内容
4	20	避難誘導 消火訓練	全体集会 引き渡し訓練	火災と地震との避難方法の違い、避難場所を知らせる。炊き出し、引き渡し訓練など
5	11	〃	午前の一斉保育中 地震発生後出火	避難の仕方や防災頭巾の被り方を覚える。
6	14	〃	午前中、雨天時想定 地震発生後出火	天候による避難方法の違いを知る。
7	18	〃	水遊び中、地震発生後 給食室より出火	警報の音や避難方法の違いを知り、確実な避難を目指す。
8	10	〃	午睡中 地震発生後出火	午睡中の避難の方法を知る。
9	6	〃	午前中の自由遊び中 地震発生後出火	避難誘導・救急法・消火訓練。
10	25	避難誘導 消火訓練	給食後の自由保育中 給食室から出火	迅速な避難を目指す。災害発生後の対処についての確認。
11	1	〃	社会福祉施設防災訓練参加	第2避難場所への移動。迅速かつ確実な人数把握をめざす。
12	10	〃	給食後、雨天時想定 地震発生後出火	職員の連携の再確認。
1	18	〃	午前の自由遊び中 地震発生後出火	安全な避難方法を覚える。職員の連携の充実を目指す。
2	18	〃	午前中の自由保育中 隣家より出火	迅速な状況把握と的確な判断。
3	6	〃	給食後の自由保育中 地震発生後出火	防災意識の向上、避難方法などの総合確認。

6) 不審者防犯訓練について

毎月の防犯訓練の中で、園児の安全確保の方法や職員間の連携、役割等の確認を行った。

7) 健康管理について

月	実施日	検査内容	対象者	備 考
4	19 日	尿検査（一次）	3～5 歳児	静岡県予防医学協会
5	17 日	尿検査（二次）	〃	静岡県予防医学協会
	18 日・25 日	内科検診	園児	鷺山医院
6	13 日	歯科健診	園児	中島歯科医院
	28 日	健康診断	職員	笠南医療センター
10	19 日・26 日	内科検診	園児	鷺山医院
11	7 日から 15 日	予防接種	職員	インフルエンザ予防接種

※4,5 歳児は、毎食後フッ素洗口を行った。

園児発育測定、職員保菌検査（給食担当 2 回）は毎月全員行った。

給食担当者は、年 1 回ノロウイルスの保菌検査を行った。

8) 訪問・教室実施報告

茶道（5 歳児）や体操教室（4,5 歳児）は、月 1 回行った。

大東苑、くにやす苑は、月 1 回（4.5 歳児）訪問し交流を深めた。

9) 延長保育利用者数（7：00～7：29）

月	月平均(人)	月	月平均(人)	月	月平均(人)
4	9.00	8	8.00	12	8.50
5	7.00	9	9.75	1	7.40
6	9.00	10	10.20	2	7.40
7	10.20	11	9.00	3	7.60

※年間 1 日平均 8.59 人

10) 給食（食育）関係報告

給食担当者は、こども園開園に向け、掛川こども園に出向き、調理施設や器具等の見学を実施し、目標量の設定方法や食材の納品、仕込み方法等、疑問点の解消に努めた。また、栄養士は法人 3 ヶ園での会議で新メニュー等に関する情報交換を行い、よりよい給食を提供できるよう努めた。今年度は、「日本人の食事摂取基準（2015 年度版）」に基づき給与栄養目標量を設定し、それをもとに献立作成を行った。献立作成に当たり、魚や豆類、野菜類を多く取り入れるように心がけると共に、カルシウム不足にならないよう乳製品や海藻類を積極的に取り入れた。また、毎月旬の食材を使ったメニュー、大豆製品を使ったメニュー、咀嚼力強化のためのかみかみメニューを積極的に取り入れるようにした。午後の間食については、乳製品や野菜、芋類などを使用した手作りメニューを中心とし、不足しがちな栄養素を補えるようにした。そして、年 2 回子供の身長と体重を成長曲線に当てはめて栄養状態の観察を行い、給与栄養目標量をもとに提供した食事が適切なものであったかを評価した。11 月には子供の成長に合わせて給与栄養目標量の見直しを行った。

今年度については、アレルギー体質児の除去食はなく投薬による除去のみだったため、前日に給食担当で確認を行い、配膳時にクラス担任に説明をするようにした。乳児の離乳食については、個々の状態に対応できるようクラス担任と連携をとり、調理を行った。

食育活動においては、月 1 回バイキング給食を実施し、食の楽しさを味わった。また、4、5 歳児対象の出張クッキングを 8 回実施し、パネルシアターやペープサート等を使った食育を行い、子供たちの食への興味を広げる良い機会となった。その他、列車をモチーフとした 3 色の食品群ボード“栄養列車”を使用し、3 時のおやつ終了後に 5 歳児と共に翌日の給食の食材の色分けを行い、楽しみながら食について学ぶことができた。また、食に関する紙芝居や絵本の読み聞かせを行った。出張クッキング、栄養列車、読み聞かせについては、来年度も引き続き実施していきたい。

保護者に対しては、食や栄養に関する情報提供、レシピ配布、給食試食会などを行った。また、1 月には、5 歳児の親子クッキングを行い、親子共に食の楽しさを改めて知る良い機会となった。今年度は、家庭における子供の食生活の実態を知るためのアンケート調査を 6 月、2 月の 2 回実

施した。アンケート結果から、1年を通して取り組んできた咀嚼力強化に対する取り組みにより、よく噛んで食べる子の割合が増えたことがわかった。また、家庭でも噛みごたえのある食材を取り入れる機会が増えたという結果も得られ、保護者の意識向上も感じる事ができた。食事のマナーについては、園や家庭で指導してはいるものの、昨年同様なかなか身に付いていないという現状が見られたため、繰り返し指導する必要性を改めて感じた。

今後、子どもたちが楽しく食事ができる環境作りや献立作り、給食作りにも取り組み、様々な食育活動や給食を通して、子どもたちに食の大切さ、楽しさを伝え、子供たちの心身の健やかな成長を支えていきたい。

11) 主な職員研修について

①施設外研修

月 日	研 修 名	職 種	人数	主 催 者
4 月 12 日	特別支援コーディネーター研修会	主任	1	掛川市教育委員会
4 月 21 日	掛川小笠保育士会総会及び研修会	園長、主任、保育士	5	掛川小笠保育士会
4 月 26 日	県保育所連合会総会、研修会	園長	1	県保育所連合会
5 月 12 日	未来学会総会及び記念講演	園長、主任、保育士	10	かけがわ乳幼児教育未来学会
5 月 14 日	西部支部施設長研修会	園長	1	西部支部保育所連合会
5 月 16 日	城東学園第1回全体研修会	主任、保育士	2	城東学園
5 月 21 日	教育センターエンパワーメント研修	保育士	1	掛川市教育センター
5 月 24 日	県保育士会総会、研修会	保育士	1	県保育士会
6 月 1 日	未来学会リズム研修	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
6 月 2 日	小笠地区乳幼児保健会総会、講演会	保育士	2	小笠地区乳幼児保健会
6 月 2 日	未来学会発達支援研究部研修会	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
6 月 7 日	未来学会技術研修	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
6 月 15・29 日	キャリアアップ研修会	保育士	1	県保育士会
6 月 20 日	未来学会健康安全部研修会	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
6 月 25 日	キャリアアップ研修会	保育士	2	県保育士会
7 月 7 日	療育講演会	保育士	3	こども発達支援センターめばえ
7 月 10 日	リーダーセミナー	保育士	1	県保育士会
7 月 19 日	かけがわ乳幼児教育未来学会教育研究部煙霧主任研修会	主任	1	掛川市役所会議室
7 月 25・26 日	甲種防火管理新規講習	保育士	1	掛川市消防本部
7 月 30 日	未来学会技術研修	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
8 月 2 日	特別支援コーディネーター研修会	主任	1	掛川市教育委員会
8 月 6 日	未来学会リズム研修	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
8 月 7・23 日	未来学会発達支援研究部研修会	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
8 月 10 日	県幼稚園教育理解推進事業都道府県協議会	保育士	1	県総合教育センター
8 月 17 日	事例検討会	保育士	1	こども発達センターめばえ
8 月 22 日	掛川小笠保育士会給食研修会	調理師	1	掛川小笠保育士会
8 月 30・31 日	キャリアアップ研修会	保育士	2	県保育士会
8 月 31 日	春用花壇研修	保育士	1	掛川市教育センター
9 月 7 日	未来学会技術研修	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
9 月 12 日	未来学会教育研究推進部 公開保育	主任	1	掛川市立佐東幼稚園
9 月 13 日	キャリアアップ研修会	保育士	2	県保育士会
9 月 13 日	未来学会リズム研修	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
9 月 21 日	キャリアアップ研修会	保育士	2	県保育士会
9 月 26・27 日	キャリアアップ研修会	保育士	1	県保育士会
10 月 12 日	キャリアアップ研修会	保育士	2	県保育士会

10月18・19日	キャリアアップ研修会	保育士	2	県保育士会
10月22日	未来学会発達支援研究部研修会	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
10月23日	キャリアアップ研修会	保育士	2	県保育士会
10月24日	かけがわ乳幼児教育未来学会健康安全研究部研修会	栄養士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
10月25日	静岡県福祉大会	保育士	1	ふじのくに健康福祉推進協議会
10月27日	保育のつどい	保育士	3	掛川小笠保育士会
11月1日	主任保育士研修会	保育士	1	県保育士会
11月2日	衛生推進者講習会	保育士	1	労働基準協会
11月6日	未来学会教育研究部公開保育	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
11月7日	食中毒リスクチェック研修会	栄養士	1	県健康福祉部衛生課
11月17日	かけがわ教育の日	主任・保育士	2	かけがわ教育の日実行委員
11月24日	子育て応援事業講演会	保育士	1	掛川市こども希望課
11月27日	未来学会園経営研究部研修会	園長	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
1月22日	リーダーセミナー	保育士	1	県保育士会
1月24日	施設長研修会	園長	1	県保育所連合会
2月2日	掛川小笠保育士会研究発表会	主任・保育士	3	掛川小笠保育士会
2月12日	未来学会園経営研究部、発達支援部合同研修会	園長	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
2月16日	小笠地区乳幼児保健会講演会	保育士	2	小笠地区乳幼児保健会
2月18日	保育所等給食関係者研修会	栄養士	1	静岡県西部保健所
2月18日	キャリアアップ研修会	保育士	1	県保育士会
3月5・13日	キャリアアップ研修会	保育士	1	県保育士会

②施設内研修

月 日	研 修 名	職 種	人数
5月12日	子育て支援部研修会	園長、主任、保育士、栄養士、調理師	15
6月9日	子育て支援部研修会	園長、主任、保育士、栄養士、調理師	13
6月29日	法人衛生研修会	調理師	1
8月7日	子育て支援部給食研修会	栄養士、調理師	3
9月19日	認知症サポーター養成講座	保育士	2
10月26日	法人全体研修会	園長、主任、保育士、栄養士、調理師	11
11月6日	法人衛生研修会	保育士	1

☆子育て支援部歳児別研修会、公開保育（以上児）

保育内容の充実と保育者の資質向上のため各園を回り歳児別に研修を行った。

☆会議

職員会議、園内研修、リーダー研、職種別等の会議は随時行った。

法人施設長会議、法人園長会、主任会、副主任会また、調理師による給食会議を行った。

☆認定こども園にむけて

創る会（月1回）

☆城東学園

校長園長会、教頭主任会、研修部会、子ども育成部、授業参観、交流会

12) 実習生、ボランティア受け入れについて

種 別	期 間	延人数	学 校 ・ 団 体 等
保育実習	6, 12, 2 月	35	名古屋経済大学、東海こども専門学校、常葉大学 静岡英和学院短期大学部
看護実習	6 月	12	東京女子医科大学看護学部
ボランティア	8 月	6	城東中学校
職場体験	7, 8, 2 月	39	城東中学校、小笠高校、横須賀高校
計		92	

平成 30 年度 大坂保育園拠点区分事業報告書

1. 平成 30 年度の総括について

平成 31 年度認定こども園の開園に向け、園舎の新築工事や保育園の解体工事が進められる中、保育園閉園式やこども園完成記念式典の大きな行事や新園舎への引っ越し作業等、慌ただしい年であったが、保育に支障のないようこども園建設準備室が中心となって調整し、順調に進めることができた。園目標の「心も体も元気な子」に向かって、一人ひとりの子どもが主体的に関わる遊びの環境作りと、子どもの心に寄り添い成長に合わせた保育を心掛けた。定員を満了受け入れはできなかったが、低年齢児の受け入れを積極的に行い、保護者と連携を取りながら子育て支援を進めることができた。

市との職員交流では幼稚園との教育・保育のすり合わせを行い、公開保育や園内研修、リーダー会議等を実施するとともに、市立幼稚園やこども園に出向いて研修に参加し、教育・保育の質向上に取り組んだ。

大坂保育園閉園により、長く地域に根差した保育園の歴史を振り返る機会となり、今まで関わられた全ての方に感謝と敬意の気持ちを持つことができた。今後は、新たに開園するこども園が更によりよい乳幼児教育の拠点となるよう、職員一同力を合わせて取り組んでいきたい。

保護者には、新園舎への引っ越し作業等に全面的に協力をして頂いた。保育園・駐車場解体により駐車場が遠くなり迷惑をかけているため、一日も早く使用できるようにしたい。

2. 事業内容報告について

1) 園児数月別報告 (H30. 4. 1～H31. 3. 31)

定員 150 名 (人)

歳 月	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	計	定員割合 (%)
4	10	27	30	26	27	24	144	96. 0
5	11	27	30	26	27	24	145	96. 6
6	12	27	30	26	27	24	146	97. 0
7	12	27	30	26	27	24	146	97. 0
8	13	28	30	26	27	24	148	98. 6
9	14	28	30	26	27	24	149	99. 3
10	14	28	30	26	27	24	149	99. 3
11	14	28	29	26	27	24	148	98. 6
12	14	28	30	26	27	24	149	99. 3
1	14	28	30	26	27	24	149	99. 3
2	14	27	30	26	27	24	148	98. 6
3	14	27	30	26	27	24	148	98. 6
合計	156	330	359	312	324	288	1, 769	98. 2

2) 学級編成

(3 月 31 日現在) (人)

クラス	年 齢	男児	女児	計	外国児	障害児	職員数
こあら	0 歳児	7	7	14			5
うさぎ	1 歳児	5	9	14	2		3
りす	1 歳児	9	4	13	1		3
ひよこ	2 歳児	9	6	15	1		2
ばんび	2 歳児	11	4	15	1		3
くま	3 歳児	15	11	26			2
ぱんだ	4 歳児	11	16	27		1	2
きりん	5 歳児	11	13	24	1	1	2
計		78	70	148	6	2	2 2

3) 年間主行事報告

月	実施日	行 事 内 容	備 考
4	4	保育はじめの会	新入園児 36 名
	14	クラス懇談会 保護者の会総会	保護者 104 名参加 認定こども園説明会
	20	対面式	アンパンマン・バイキンマン登場
5	17	交通教室	掛川警察署 2 名
	30	親子バス遠足	静岡市立日本平動物園 親子 75 組計 150 名参加
6	14	人権教室	人権委員 3 名
	16	父親参観	4, 5 歳児気のいい羊達 親子 47 組
	22	食育健康ひろば	職員劇
7	4. 10. 12	5 歳児投げ方教室	NPO 法人より 3 名
	7	七夕まつり会	職員劇「たなばた」
	11	民生委員懇話会	民生委員 13 名
	28	夏祭り	保護者 142 名、中学生手伝い 8 名
8	21. 23. 24	自由参観	プール・水遊び (保護者 50 名出席)
9	5	総合防災訓練	総合防災訓練及び引渡し訓練
	6	祖父母参観会・試食会 (3 歳以上)	各クラスで参観・試食会 (祖父母 118 名出席)
	30	運動会	来賓 16 名・保護者約 340 名、卒園児 39 名
10	2	4, 5 歳児ミニ遠足	たまり一な
	5	交通教室	掛川警察署 2 名
	26	3 園交流会 (睦浜幼、大坂幼)	4, 5 歳児 (大坂コミュニティー公園)
11	1	参観・講演・試食会	大石主任講演こども園について 保護者 122 名
	8	不審者訓練 警察官の話	掛川警察署 1 名
	9	収穫祭	焼き芋 職員劇
	17	親子お茶会	シオーネ和室 親子 24 組
12	1	わくわく発表会 2 歳児以上	来賓 9 名・保護者名 210 名
	7	0, 1 歳児発表会	0, 1 歳児保護者約 70 名
	13	きょーちゃんお話し会	社会福祉協議会 3 名
	20	クリスマス会	サンタクロース本部長谷川さん依頼
	21	親子しめ縄作り	5 歳児親子 コーディネーター山崎さん他 10 名
1	9	もちつき会	全園児
	19	園舎お別れ会	4, 5 歳児 43 名 保護者 43 名 来賓 43 名
	22	誕生会 世代間交流	ちんどんドリームクラブ 16 名
	23	5 歳児豆腐づくり	橋山食品 2 名
2	3	豆まき会	富田様 2 名招待
	9	園舎引っ越し 未満児奉仕作業	未満児組保護者 3 ヶ園職員 本部職員
	15	完成式典 内覧会	式典 74 名 内覧会 322 人
	21	誕生会 手品ショー	大須賀 アイク 土屋さん
3	2	保護者入園説明会	保護者 約 200 名
	7	お別れ会	全園児
	8	お別れ遠足	5 歳児 ディスカバリーパーク 明治製菓
	23	卒園式	5 歳児 24 名、保護者 48 名 来賓 5 名

4) 月例集会内容報告

月	おたのしみ会	誕生会	月	おたのしみ会	誕生会
4	【対面式】手遊び・体操	大型絵本	10	【収穫祭】さつま芋【ミニ遠足】	おかって劇団
5	【人形劇】グリーンマントのピーマンマン	人形劇	11	【七五三祝い】神社宮参り	パネルシアター
6	【収穫祭】クッキング	ペープサート	12	【クリスマス会・ミニ発表会】	ちんどんドリームクラブ演奏
7	【七夕祭り】パネルシアター 【夏祭り】オープニング・出店	大型絵本	1	【もちつき会】	職員二人羽織
8	【プールあそび】	ゲーム	2	【節分】【お店屋さんごっこ】	手品
9	【ミニ運動会】祖父母参観	職員組体操	3	【ひなまつり会】【お別れ会】	映画

5) 避難訓練実施報告

月	日	訓練種別	災害状況想定	訓練目的及び内容
4	25	避難誘導訓練	災害や訓練の話	避難の仕方避難場所を知る。 消火器の位置や取り扱い方を知る。
5	16	保・小合同 避難訓練	自由保育中、地震発生 津波発生	火災と地震の避難方法を知らせる。防災頭巾のかぶり方を覚える。小学校の3階への避難の実施。
6	27	避難誘導訓練	一斉保育中、中度地震 火災発生	避難の仕方や避難場所を覚える。 防災頭巾の被り方を覚える。消火器の使い方を知る
7	25	〃	一斉保育中、給食室より 出火	友達を押さないで避難する。 消火器の取扱い方に慣れる。
8	21	〃	自由保育中、火災発生	タオルやハンカチで口鼻を覆う方法を実施。 水消火器による模擬訓練実施。
9	5	避難誘導訓練	自由保育中、中度地震 と火災発生	安全確実な避難の仕方を知る。 防災頭巾の被り方を覚える。
10	17	避難誘導訓練	一斉保育中、給食室より 出火	安全な場所への避難の仕方を知る。 消火器の取扱い方を覚える。
11	2	施設防災訓練	自由遊び中、中度地震	避難誘導、炊き出し訓練。防災庫の点検。 救護訓練、消防署へ通報訓練。小学校3階まで避難。
12	13	避難誘導訓練	一斉保育中、給食室より 出火	初期消火訓練。消火器の持ち出し訓練。
1	16	〃	自由遊び中、給食室より 出火	職員は連携をとり役割分担の徹底を図る。 バケツリレーによる消火訓練。
2	27	〃	一斉保育中、中度地震 と火災発生	新園舎での園児及び職員の動きを確認する。 消火器の取り扱い方を知る。
3	25	〃	一斉保育中、中度地震 と火災発生	新園舎にてはじめて園内放送設備を使用する。 消火器の取り扱い方を知る。

*園児及び職員の合同訓練を毎月行った。

6) 不審者防犯訓練について

防犯訓練を行う中で、園児の安全確保の方法や職員間の連携、役割等の確認を行った。

7) 健康管理について

月	実施日	検査内容	対象者	備 考
4	19・20	内科健診	園児全員	大貫園医
	19	尿検査（一次）	3歳以上児	静岡県予防医学協会
5	2・17	尿検査（二次）	3歳以上児	静岡県予防医学協会
6	12・26	歯科健診	園児全員	安間園医
10	18・19	内科健診	園児全員	大貫園医
11	7・14・15	予防接種	職員	インフルエンザ予防接種

＊園児は毎月発育測定、職員は毎月保菌検査を実施した。（給食職員は月2回、ノロ年1回）

＊4・5歳児はフッ素洗口を毎日実施した。

8) 訪問・教室実施報告

＊茶道（5歳児）や体育教室（4・5歳児）は月1回行った。

＊大東苑・くにやす苑には月1回（4・5歳児）訪問、小笠の郷は年1回訪問し交流を深めた。

9) 延長保育利用者数（7：00～7：29）

月	月平均(人)	月	月平均(人)	月	月平均(人)
4	10.75	8	9.40	12	6.80
5	9.60	9	8.60	1	6.00
6	10.20	10	11.00	2	6.40
7	11.40	11	9.00	3	6.00

＊一日平均 7.18名

10) 給食（食育）関係報告

給食担当職員は、常に衛生面、健康面に留意しながら「意欲的に食べる子」を目標に安全でおいしい給食作り、健康な体づくりに努めた。栄養士、調理員が隔月クラスを訪問して「栄養ランド」を開き、食物に関するクイズや話をわかりやすく伝えていった。実際に野菜を育て収穫する食育活動に加え、出前クッキングでは食材を見たり触ったり、匂いを嗅いだり、味わったりすることにより、食べ物に対する興味を育むことができた。徐々に苦手の物も食べてみようとする姿勢がみられ、食事のマナーも身についてきたと感じている。

保護者には、栄養ランドの様子を掲示し、献立表、給食だよりに加えて、年度末には「子どもに人気のレシピ集」を発行した。また、降園時には給食サンプルの展示をし、年3回試食会を行うなど給食の様子を知らせた。年2回の嗜好調査では、家庭での食事状況の把握に努め、結果をお便り等で報告した。園児一人一人の身長、体重を成長曲線に記入し、個々の栄養管理に努め栄養価の見直しにも反映させた。

アレルギー児対応、乳児の離乳食作りにも配慮し、園と家庭とで連絡を取りながら安全な給食提供を心掛けた。

今後も子ども達に食の大切さを伝えると共に、職員研修を通じて資質向上に努めていきたい。

11) 主な職員研修について

①施設外研修

月 日	研 修 名	職種	人数	主催者
4月12日	特別支援コーディネーター研修会	保育士	1	掛川市
4月21日	掛川小笠保育士会総会及び講演会	園長・保育士	7	掛川小笠保育士会
5月12日	未来学会総会・記念講演会	園長・保育士	10	かけがわ乳幼児教育未来学会
5月25日	静岡県保育士会総会並びに表彰	保育士	1	静岡県保育士会
6月2日	小笠地区乳幼児保健会総会・研修会	保育士	2	小笠地区乳幼児保健会

6月2日	発達支援部研修会	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
6月13日	大浜学園全体研修会	園長・保育士	4	大浜学園
6月15日	キャリアアップ研修	保育士	1	静岡県保育士会
6月25日	キャリアアップ研修	保育士	1	静岡県保育士会
7月11日	リーダーセミナー	保育士	1	静岡県保育士会
7月24日	施設事務職員経理応用講義	事務員	1	静岡県社会福祉協議会
8月2日	特別支援コーディネーター研修会	保育士	1	掛川市
8月23日	発達支援部研修会	保育士	1	掛川乳幼児教育未来学会
8月25日	御前崎市職員全体研修会	保育士	1	御前崎市
8月30日	キャリアアップ研修	保育士	1	静岡県保育士会
8月31日	キャリアアップ研修	保育士	1	静岡県保育士会
9月13日	キャリアアップ研修	保育士	1	静岡県保育士会
9月21日	キャリアアップ研修	保育士	1	静岡県保育士会
9月26日	キャリアアップ研修	保育士	1	静岡県保育士会
9月27日	キャリアアップ研修	保育士	1	静岡県保育士会
10月18日	キャリアアップ研修	保育士	1	静岡県保育士会
10月19日	キャリアアップ研修	保育士	1	静岡県保育士会
10月23日	キャリアアップ研修	保育士	1	静岡県保育士会
11月24日	健康安全研修会	保育士	1	掛川乳幼児保育未来学会
1月24日	施設長研修会	園長	1	静岡県保育連合会
2月12日	未来学会研修	園長	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
3月2日	乳幼児教育研修	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会

②施設内研修

月 日	研 修 名	職 種	人数
5月12日	子育て支援部職員研修会	園長・保育士・栄養士・調理員	24
6月9日	子育て支援部職員研修会	園長・保育士・栄養士・調理員	24
6月29日	法人衛生研修会	看護師	1
7月6日	リーダー研修会	園長・主任・副主任	4
8月7日	子育て支援部給食研修会	栄養士・調理員	3
10月26日	法人全体研修会	園長・保育士・栄養士・調理員	12
12月6日	リーダー研修会	園長・主任・副主任	4

☆子育て支援部歳児別部会

保育内容の充実と保育士の資質向上のため、各園で研修を行った。

☆園内公開保育

保育園内において、全クラス1回公開保育を行い、教育・保育の充実に努めた。

☆定例職員会議

園内研修は月1回、未満児・以上児会議は随時行った。

法人園長会・主任会・栄養士による給食会議は月1回、研修主任会は随時行った。

認定こども園を創る会（毎月1回）に参加し、こども園開園に向け準備検討した。

大浜中学校区学園化構想研修会に参加し、保、幼、小、中の連携を図った。

かけがわ乳幼児教育未来学会研究部会会議に参加し研修を行った。

式典部会、子ども会議に参加し、認定こども園について協議検討した。

認定こども園開園に向け、視察や掛川市との職員交流（1年間交流1名、2週間リーダー研修3名、1日交流2名）を行った。

12) 実習生・ボランティア受け入れについて

種 別	期 間	延人数(名)	学校・団体等
絵本の読み聞かせ	4～3 月	39	ピーターパン（地域の方）
ボランティア	7 月・10 月	10	大浜中学校
看護実習	6 月	10	東京女子医大看護学部
職場体験	8 月・10 月・2 月	18	城東中学校 大浜中学校 横須賀高校
野球ボール遊び	7 月	9	ジュニア野球を指導する会
保育実習	8 月・11 月・2 月	57	名古屋学芸大学 常葉大学 浜松学院大学 浜松学院大学短期大学部
計		143	

平成 30 年度 千浜保育園拠点区分事業報告書

1. 平成30年度の総括について

近年、子育てに対する保護者の考えや家庭環境が多様化している中、情緒面で不安がある子が増えてきている。保護者が抱えている思いに寄り添い、家庭との連携を密に保育を行い、子どもたちが安心して生活できる場となるよう努めてきた。そして、子どもたちのありのままの姿や、思いを受け止めていくことにより、自分らしさを出して生活できるようになり、気持ちが安定して自ら意欲的に遊ぶ姿に繋がっていった。また、異年齢児との交流活動の場を多く取り入れていくことにより、お互いに刺激を受けながらの遊びが広がり、思いやりの気持ちを育てることができた。

子育て支援センター事業については、地域の方に気持ち良く利用していただけるよう温かい雰囲気大切にしてきたことにより、地域に根付いた子育て支援の場となった。

来年4月に開園となる「ちはまこども園」に向け、準備室を中心に「認定こども園を創る会」や幼稚園職員との話し合いの場を設け、職員の研修を行った。

また、園内研修については、幼児期に育て欲しい10の姿を捉え、援助や環境を整備し、子どものより良い育ちに繋げていけるよう話し合いを行い、職員の資質向上に努めた。

2. 事業内容報告について

1) 園児数月別報告 (H30. 4. 1～H31. 3. 31)

定員 70 名 (人)

歳 月	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	計	定員割合 (%)
4	3	11	18	18	8	15	73	104.3
5	3	10	18	18	8	15	72	102.9
6	3	12	18	18	8	15	74	105.7
7	3	12	18	19	8	15	75	107.1
8	3	12	18	19	8	15	75	107.1
9	3	12	18	19	8	15	75	107.1
10	3	12	18	19	8	15	75	107.1
11	4	12	18	19	8	15	76	108.6
12	4	12	18	19	8	15	76	108.6
1	4	12	18	19	8	15	76	108.6
2	4	12	18	19	8	15	76	108.6
3	4	12	18	19	8	15	76	108.6
合計	41	141	216	225	96	180	899	107.0

2) 学級編成

(3月31日現在) (人)

クラス	年 齢	男児	女児	計	外国児	障害児	職員数
ひよこ	0 歳児	3	1	16			4
	1 歳児	4	8		1		
うさぎ	2 歳児	7	11	18	2		3
ぱんだ	3 歳児	11	8	19	2	2	2
きりん	4 歳児	5	3	8			1
らいおん	5 歳児	7	8	15	2	1	1
計		37	39	76	7	3	11

3) 年間主行事報告

月	実施日	行 事 内 容	備 考
4	4	始まりの会・保護者の会総会	園児73名
	19	健康診断	笠原園医(園児対象)
5	16	親子遠足	日本平動物園 (2～5歳児親子49組)
	17	幼保交流会	5歳児 (千浜保育園)
	21	保幼小合同津波訓練	千浜小学校3階に避難 (全員)
	28	交通安全教室	話・簡易信号機の渡り方
6	1	保幼小交流会	5歳児 (千浜小学校6年生)
	7	歯科検診	村口歯科医(園児対象)
	15	保護者の会研修会	親子運動遊び・給食試食 保護者61名
	21	民生委員園訪問	民生委員8名
	22	花火教室	花火の正しい使い方
7	6	七夕祭り会	歌・ペープサート・ゲーム・千浜西老人会10名
	9	保幼交流会	5歳児 (プール)
	28	夏祭り	理事5名・ボランティア4名・保護者82名
9	5	総合防災訓練	引渡し訓練
	7	祖父母参観会	祖父母68名
	29	運動会	来賓13名 保護者120名
10	5	バス遠足	4. 5歳児 (花鳥園)
	11	ミニ遠足	3. 4. 5歳児 (八千代公園)
	16	保幼交流会	3. 4. 5歳児 (千浜幼稚園)
	18	健康診断	笠原園医 (園児対象)
	26	収穫祭	焼き芋・劇・体操
11	1	福祉施設防災訓練	消火訓練・通報訓練・炊き出し訓練・煙体験
	10	親子クッキング	5歳児親子13組 食推協3名
	15	七五三お宮参り	お宮参り
	20	保幼交流会	5歳児 (千浜幼稚園)
	21	おたのしみ会 (誕生会)	国浜老人会8名
12	8	生活発表会	来賓8名 保護者150名
	21	クリスマス会	キャント・ル・ビ・ス・ア・コーディオン演奏・歌・劇
	25	しめ縄作り	5歳児親子13組 コーディネーター他7名
1	9	保護者の会研修会	参観・講演・クラス別懇談会・保護者54名
	15	観劇	全園児
	26	おさらい会	親子お茶会 (5歳児親子15組)
	31	幼保小交流会	5歳児 (千浜小学校1年生)
2	1	豆まき会	千浜東区老人会11名
	5	交通安全教室	話・簡易信号機の渡り方
	18	保幼小合同避難訓練	千浜小学校3階に避難 (4・5歳児)
3	1	ひな祭り会	ひな祭りペープサート
	8	お別れ遠足	4. 5歳児 (浜松こども館)
	13	お別れ会	歌、写真立てプレゼント渡し
	16	卒園式	卒園児15名 保護者25名 4歳児8名

4) 月例集会内容報告

月	おたのしみ会	誕生会	月	おたのしみ会	誕生会
4	【始まりの会】	人形劇	10	【運動会】【ミニ遠足】 【収穫祭】	おいものつなひき
5	【親子遠足】	ゲーム	11	【お楽しみ会】 【親子クッキング】	クラス別出し物
6	【保護者の会研修会】	タペストリー	12	【生活発表会】【しめ縄作り】 【クリスマス会】	手品
7	【七夕祭り】【夏祭り】	パネルシアター	1	【保護者の会研修会】	パネルシアター
8	【プール納め】	水と遊ぶ	2	【豆まき】【親子クッキング】	クイズ
9	【祖父母参観会】	スタンプラリー	3	【ひな祭り会】【お別れ会】 【卒園式】	大型絵本

5) 避難訓練実施報告

月	日	訓練種別	災害状況想定	訓練目的及び内容
4	24	避難誘導訓練	保育中軽度地震発生	地震の合図、避難方法を知る。
5	21	避難誘導訓練	保育中強度地震発生・津波発生	津波発生の合図を聞き、千浜小へ避難する。
6	15	避難誘導訓練	保育中中度地震発生	室内遊び時での避難方法を知る。
7	4	避難誘導訓練	保育中、給食室より火災発生	火災時での避難方法を知る。
8	10	避難誘導訓練	プール遊び後、地震発生	プール遊び後の避難方法を確認する。
9	5	総合防災訓練	総合防災訓練参加 (保育中強度地震・津波発生)	全職員が協力して速やかに避難、引渡し訓練ができるようにする。(救護訓練)
10	2	避難誘導訓練	保育中強度地震発生・津波発生	地震、津波発生で全園児が柴山神社へ避難する。
11	1	総合防災訓練	社会福祉施設の防災訓練 (強度地震発生後、火災発生)	様々な訓練を行い、保育者自身の災害への意識を高めていく。(消火訓練・通報訓練・炊き出し訓練・煙体験)
12	19	避難誘導訓練	おやつ後、給食室より火災発生	地震と火災の避難方法の違いを理解して行動する。
1	8	避難誘導訓練	保育中、軽度の地震発生 (抜き打ち訓練)	抜き打ちでの訓練でも、落ち着いて対処できるようにしていく。
2	18	避難誘導訓練	保育中、強度の地震発生 (抜き打ち訓練)	園児は落ち着いて行動する。消火器の持ち出し訓練を行う。
	18	避難誘導訓練	保育中強度の地震・津波発生	小学校、幼稚園、保育園が協力して、千浜小3階への避難訓練する。(4.5歳児参加)
3	12	避難誘導訓練	午後のおやつ後、給食室より火災発生 (抜き打ち訓練)	園児は落ち着いて行動する。職員の災害に対する危機意識を高めていく。

6) 不審者防犯訓練について

年間計画に基づき年間 12 回の防犯訓練を行い、園児に不審者への対応や安全確保の仕方について指導した。また、城東、千浜地区駐在所の警察官の方に来て頂き、不審者に対しての話や実践訓練等、園児にわかりやすく指導をして頂いた。

7) 健康管理について

月	実施日	検査内容	対象者	備考
4	19	尿検査	3. 4. 5 歳児	静岡県予防医学協会
	19	健康診断	園児全員	笠原園医
5	2	二次尿検査	1 名	静岡県予防医学協会
6	7	歯科検診	園児全員	村口園医
6	28	健康診断	職員全員	笠南医療センター
10	18	健康診断	園児全員	笠原園医
11	7・14・15	インフルエンザ予防接種	職員希望者	鷲山医院

*4.5 歳児 フッ素洗口実施 *職員の保菌検査（給食担当者は月 2 回）毎月実施

8) 訪問・教室実施報告

茶道（5 歳児）は年間 10 回、体育教室は年間 5 回行った。

大東苑、くにやす苑、小笠の郷に年間 13 回（4・5 歳児）訪問し、交流を深めた。

9) 延長保育利用者数（7：30～8：00）

月	月平均(人)	月	月平均(人)	月	月平均(人)
4	10.25	8	14.00	12	16.25
5	11.80	9	16.75	1	13.75
6	15.20	10	17.40	2	14.80
7	15.80	11	18.00	3	16.00
一日平均 15.97 人					

10) 給食（食育）関係報告

保育園の生活の中で給食の占める割合は大きく、乳幼児が安心して食べることができる安全な給食作りに努めた。旬の食材を豊富に取り入れ、衛生面にも十分注意して調理、配膳を心掛けた。乳児の離乳食やアレルギー児への除去、代替食についても保護者と相談しながら進めた。職員会議や担任からの連絡、また、クラスで給食と一緒に食べることで個人の嗜好や適切な食事を量を知り、健やかな成長に必要な栄養量が確保されるように努めた。

食育は「もぐもぐ講座」と題して栄養指導やクッキングなどを行い、毎週 1 回の食材展示をして食に対する興味と意欲を高め、更に望ましい食事のマナー指導も行った。畑で自ら収穫した野菜は持ち帰って家で食べたり、給食にも活用した。

保護者に対しては毎日のサンプル食の展示、参観会（保護者、祖父母）での栄養指導や給食試食会、年 2 回のアンケート調査、給食日より（2 ヶ月に 1 回）等を通じて食の大切さを発信してきた。

また、大坂、城東保育園との給食会議を毎月行い、情報交換、新メニューの検討を行った。認定こども園になるにあたり近隣のこども園での 1 日体験研修や 3 ヶ園の給食職員にてこども園を訪問し、こども園の給食に対する共通理解を深め、資質向上に努めた。

11) 主な職員研修について

①施設外研修

月 日	研 修 名	職種	人数	主催者
4 月 12 日	特別支援教育コーディネーター研修会	主任	1	掛川市こども希望課
4 月 21 日	掛川小笠保育士会総会及び講演会	園長・保育士	5	掛川小笠保育士会
4 月 26 日	静岡県保育所連合会総会	園長	1	静岡県保育所連合会
5 月 12 日	かけがわ乳幼児教育未来学会総会	園長・保育士	11	かけがわ乳幼児教育未来学会
5 月 16 日	掛川小笠保育士会理事会	園長	1	掛川小笠保育士会
5 月 24 日	静岡県保育士会総会	副主任	1	静岡県保育士会
6 月 2 日	かけがわ乳幼児教育未来学会発達支援研究部	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
6 月 2 日	乳幼児保健会総会及び研修会	保育士	1	小笠地区乳幼児保健会

6月8日	かけがわ乳幼児教育未来学会園経営研究部	園長	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
6月13日	学園化構想研究会全体研修会	園長・主任・副主任	3	大浜中学校区
6月15日	キャリアアップ研修会（乳児保育）	保育士	1	静岡県保育連合会
6月20日	かけがわ乳幼児教育未来学会公開保育	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
6月20日	かけがわ乳幼児教育未来学会健康安全研究部	園長・副主任	2	かけがわ乳幼児教育未来学会
6月25日	キャリアアップ研修会（保健衛生・安全対策）	保育士	1	静岡県保育連合会
6月29日	キャリアアップ研修会（乳児保育）	保育士	1	静岡県保育連合会
7月7日	療育講演会	保育士	2	掛川小笠保育士会
7月18日	大浜学園夏季集会	園長・主任・副主任	3	大浜中学校区
7月19日	かけがわ乳幼児教育未来学会園務主任研修会	主任	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
8月2日	特別支援教育コーディネーター研修会	主任	1	掛川市こども希望課
8月7日	かけがわ乳幼児教育未来学会園発達支援研究部	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
8月22日	給食研修会	調理員	1	掛川小笠保育士会
8月23日	かけがわ乳幼児教育未来学会発達支援研究部	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
8月30・31日	キャリアアップ研修会（幼児教育）	保育士	2	静岡県保育連合会
9月7日	かけがわ乳幼児教育未来学会遊び研究部	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
9月13日	かけがわ乳幼児教育未来学会遊び研究部	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
9月13日	キャリアアップ研修会（保健衛生・安全対策）	保育士	1	静岡県保育連合会
9月14日	キャリアアップ研修会（幼児教育）	保育士	2	静岡県保育連合会
9月21日	キャリアアップ研修会（幼児教育）	保育士	1	静岡県保育連合会
9月26・27日	キャリアアップ研修会（乳児保育）	保育士	2	静岡県保育連合会
10月12日	キャリアアップ研修会（障害児保育）	保育士	2	静岡県保育連合会
10月17日	かけがわ乳幼児教育未来学会教育研究推進部	副主任	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
10月18・19日	キャリアアップ研修会（障害児保育）	保育士	2	静岡県保育連合会
10月22日	かけがわ乳幼児教育未来学会発達支援研究部	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
10月23日	キャリアアップ研修会（保健衛生・安全対策）	保育士	1	静岡県保育連合会
10月24日	かけがわ乳幼児教育未来学会健康安全研究部	園長・保育士	2	かけがわ乳幼児教育未来学会
10月27日	保育のつどい及び講演会	副主任・保育士	3	掛川小笠保育士会
11月1・2日	主任保育士研修会	副主任	1	静岡県保育連合会
11月6日	かけがわ乳幼児教育未来学会公開保育	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
11月17日	掛川教育の日講演会	主任・保育士	2	掛川市教育委員会
11月27日	かけがわ乳幼児教育未来学会園経営研究部	園長	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
11月29日	育児相談研修会	主任	1	静岡県保育連合会
1月24日	施設長研修会	園長	1	静岡県保育連合会
2月2日	掛川小笠保育士会研究発表会	園長・保育士	3	掛川小笠保育士会
2月6日	キャリアアップ研修会（マネジメント）	保育士	1	静岡県保育連合会
2月8日	食育研修会	保育士	1	静岡県保育士会
2月12日	かけがわ乳幼児教育未来学会 園経営研究部・発達支援研究部	園長	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
2月15日	キャリアアップ研修会（マネジメント）	保育士	1	静岡県保育連合会
2月16日	乳幼児保健会	保育士	1	小笠地区乳幼児保健会
2月26日	キャリアアップ研修会（マネジメント）	保育士	1	静岡県保育連合会
3月2日	かけがわ乳幼児未来学会講演会	園長・主任	2	かけがわ乳幼児教育未来学会

②施設内研修

月 日	研 修 名	職 種	人数
5 月 12 日	子育て支援部職員研修会	園長・主任・副主任・保育士・栄養士	16
6 月 9 日	子育て支援部職員研修会	園長・主任・副主任・保育士・栄養士・調理員	11
6 月 29 日	法人衛生研修会	栄養士	1
8 月 7 日	保育園部給食研修会	園長・栄養士・調理員	3
10 月 26 日	法人全体研修会	園長・保育士・栄養士・調理師	9
11 月 6 日	法人衛生研修会	保育士	1

※保育園部歳児別研修会

保育内容の充実と保育士の資質向上のため、3ヶ園で歳児別に年2回ずつ研修会を行った。

※公開保育

5月は3ヶ園の5歳児部会と以上児の公開保育を行った。また、10月には園内で公開保育を行った。未満児は各クラス1回公開保育を行った。

※会議

園内研修（テーマを決め月1回）、定例職員会議（随時）、ケース会議（随時）

法人施設長会議（毎月1回）、法人園長会（毎月1回）・主任会（毎月1回）、副主任会（随時）

※認定こども園に向けての研修

認定こども園を創る（毎月1回）、すこやかこども園へ職員研修（保育士）

園内では幼稚園職員との話し合い（随時）

12) 実習生・ボランティア受け入れについて

種 別	期 間	延人数	学校・団体等
絵本読み聞かせボランティア	4月～3月	30	地域の方
ボランティア	6月・9月・10月・2月	16	厚生保護女性の会
	7月	4	大浜中 御前崎中
職場体験	7月	2	静岡県立小笠高等学校
	10月	9	大浜中
保育実習	9月	12	浜松学院大学短期大学部
	計	73	

13) 一時預かり利用者数（延人数）

月	人数	月	人数	月	人数
4	2	8	7	12	20
5	1	9	7	1	11
6	1	10	12	2	16
7	1	11	16	3	17
年間延べ人数 111人					

3. 子育て支援センター事業の報告について

多くの親子に利用されている子育て支援センターは、地域や家庭の子育て、支援の場となっている。地域の方が誰でも気軽に利用してもらえるように、親子で遊べる場や子育てする親子が知り合えるきっかけの場を提供すると共に、担当者は温かい雰囲気作りをしてきた。

また、親子が利用しやすい対応を心がけ、子育ての不安や悩みを話し合える環境作りをした。活動内容としては、歳児別サークルや季節の行事等を行い、親子が触れ合って楽しめる内容を工夫した。講演会等を計画して、保健師、栄養士を招き、子育てについての話を聞き、悩みを相談できる場を提供した。その際には、更生保護女性の会の方々にも託児を協力して頂き、母親がゆっくりと話を聞ける環境を行った。

今後も、地域の親子の支援の場、安心できる場として、支援を進めていきたい。

1) 活動内容

・ホール開放日	毎週	月～金曜日	9時00分～15時00分
・園庭開放	毎週	月～金曜日	10時30分～15時00分
・サークル活動	月1回	歳児別	10時00分～
・絵本読み聞かせ	毎週	水曜日	10時30分～
・身体測定	毎月	第2、第4月曜日	
・電話・来園相談	随時		
・出前保育	年間	16回	10時30分～11時30分
・講習会(ワいわい含む)	年間	24回	10時00分～
・ワゴンセール	年間	2回	10時30分～11時45分
・リズム遊び	年間	12回	10時00分～
・給食体験	年間	6回	11時00～

2) 利用者数(延べ人数)及び相談件数について

月	利用者数 (人)		相談件数 (件)	月	利用者数 (人)		相談件数 (件)
	大人	子ども			大人	子ども	
4	93	100	4	11	113	130	2
5	131	154	0	12	115	139	0
6	154	174	1	1	108	128	2
7	146	165	2	2	134	154	0
8	101	128	2	3	120	140	1
9	128	140	2				
10	137	168	3	合計	1480	1720	19

3) 講習会について

月	日	内 容	講 師	参加人数(人)	
				大人	子ども
5	7	母の日のプレゼント作り	職員	9	10
	25	クッキング (カナッペ)	職員	10	10
6	7	親子で運動遊び	カワイ体育教室 乗松一徳先生	10	10
	11	父の日のプレゼント作り	職員	14	15
	26	食育講座	保健師・栄養士	8	9
7	14・18・21	七夕飾り作り	職員	12	12
	24	ベビーマッサージ	鈴木まゆみ先生	7	9
	26	水と砂で遊ぼう	職員	4	4
8	25	クッキング (夏野菜カレー)	職員	5	6
9	4	ヨガ	平松満智子先生	3	3
	12	敬老の日のプレゼント作り		17	19
10	22	双葉事業 8020	静岡県歯科医師会 雪島さん	8	8
	24	講演会 (絵本)	大東図書館 沢島さん	6	7
11	8	交通安全教室親子	掛川警察署 交通指導員	6	7
	22	親子の触れ合い体操	カワイ体育教室 乗松一徳先生	12	15
	29	クッキング (サンドイッチ)	職員	10	13
12	3	クリスマスツリー作り	職員	9	13

1	9	絵本講座	福音館 上田紀人先生	5	5
	17	クッキング（豚汁）	職員	8	9
	29	親子ヨガ	平松満智子先生	9	10
2	4	ベビーマッサージ	鈴木まゆみ先生	6	7
				178	201

4) 出前講座について

月	日	内容	備考	参加人数（人）	
				大人	子ども
4	13	6ヶ月健診（大東保健センター）		13	13
	24	公園（コミュニティ公園）	大型絵本・かけっこ等	2	2
5	10	ミニ遠足	掛川花鳥園	12	13
	11	散歩（永福寺）		3	3
	29	公園（八千代公園）	スタンプラリー、かけっこ	9	10
6	5	じゃが芋収穫		7	9
	8	散歩（永福寺）		6	6
10	11	散歩（永福寺）		9	12
	16. 18	散歩（成行八幡宮）	木の実拾い	15	18
	30	公園（コミュニティ公園）	絵本・リレー等	8	9
12	17	ミニ遠足	掛川花鳥園	13	14
3	8	散歩（永福寺）		5	6
合 計				102	115

平成 30 年度 大東苑及び障害福祉サービス事業拠点区分事業報告書

1. 平成 30 年度の総括について

昨年 6 月初旬、2 階特養部分についての個室化改修工事が完了し、1 階のショートステイを含め全室個室化となった。今年度も引き続き、「お客様意識をもって接します。」「声掛けしてから介護をします。」「コミュニケーションを大切にします。」の 3 つの重点注意事項を、施設全体の取り組みに設定し、サービスの向上を図った。

(特別養護老人ホーム大東苑)

全室個室となったことにより、利用者のプライバシーの保持が出来るようになった。8 月より日常生活継続支援加算が算定できるようになったため、収入面で改善できた。職員の介護技術の向上については、特養会議の後に勉強会を毎回行い、利用者のケア向上に努めた。また、産休者が 4 人となり、派遣職員を活用するなど、職員の配置と業務改善に力を入れた。入所者処遇に関しては、介護記録の充実や誕生月のお出掛け等を行い、利用者がより楽しく快適に過ごせる生活環境づくりに努めた。

利用については、退所の手続きを円滑に行うよう努めてきた。入所利用率は 99.1%と目標の 98%を達成した。

(大東ショートステイサービス)

改修工事の遅れの影響により、6 月前半までは使用可能ベッド数は 2 床となり、利用率も低い状態であったが、6 月より新規利用者が月平均 5 名ずつ増え利用率も上昇傾向になった。6 月の完成内覧会だけでなく、見学希望には随時対応し、空き情報も関係各所に配布した。また、緊急時に出来るだけ早く利用ができるよう、関係各所と連携を図った。利用者には毎月おやつ作りを行ったが、職員の関係で思った通りの余暇活動ができなかった。

今後も、各事業所に対し利用者獲得の営業活動を行い、利用者ごと個別対応ができるようにしたい。

利用率については、工事の完成の遅れによる使用ベッド数の制限により平均 58.0%となり目標の 80%には達成できなかった。

(大東デイサービスセンター)

一般型デイサービスについては、10 月より定員を 75 名から 55 名としたが、定員 75 名の前年度 3 月月末登録者数 115 名に対し、平成 31 年 3 月末登録者数は 121 名となり、定員数を減らした影響は少なかった。職員体制は、今期 5 名減らした体制としたため、人件費については大幅に改善できた。しかし、産休者が 2 名あり、職員配置面で厳しい状況となっている。

また、産休明けの復職者がデイサービスには多く、送迎業務に出られる職員が減りリフト車送迎を一人で実施しなければならない場合があったため、今後運転手の採用を検討したい。

利用者の選択的活動については、レクリエーションなどバリエーション豊かにする、という目標については引き続き検討する。

短期集中型の取り組みについて、昨年度に引き続き継続しているが、1 年間での契約数は 5 名であった。取り組みについては利用者から好評を得ているが、終了後の受け皿となる社会資源がないため、市と綿密に連絡を取り、より一層地域貢献できる施設づくりを目指していきたい。そのためには、リハビリテーション職の補充等人員配置の検討が必要である。

機能訓練については、可能な限り在宅で生活を維持するための支援として、体力測定やレクリエーション活動等を取り入れ、多職種が共同して利用者の ADL の評価を実施した。FIM（機能的自立度尺度、回復期病棟等で標準的に使用されている評価）を、介護職員が国際的な評価チャートを使用して評価できるようになっていることは、回復期病棟等を経てデイサービスを利用する新規の利用者にとって、心強い環境づくりが出来た。

デイサービスセンターなかよしについては、水曜日を休日として職員の効率化を図り、前年 3 月の利用率 45.9%に対し、今年 3 月の利用率は 65.5%となった。曜日によって利用者数にばらつきがあるが、定員をほぼ満たしている日もあった。利用者家族からも、他のデイサービスに通っていた時よりも表情が良くなった、周辺症状が落ち着いた、デイサービスに行くことを嫌がらなくなっ

たなどのご意見を伺うことも多くなり、利用実績につながったと思われる。また、通常利用の実施地域外からの利用の問い合わせも増えてきている。

なかよしについても、ADLの評価を見直してFIMを使用しての評価を開始した。今後、認知症に伴う周辺症状の理解についても、パーソンセンタードケアの手法を用いるなど、認知症対応型のデイサービスの特色を生かした取り組みを継続する。また、周辺症状を落ち着かせる効果があるされているタッチケア（浜松医大 看護学：鈴木教授）の導入について、検討を進める。また、認知症実践者研修などを通して認知症をより理解できるよう研鑽を続けていく。

市と社協が実施している認知症カフェについては、月1回なかよしフロアを開放し、地域での認知症の理解を深める場所として提供できたことも、事業所の理解が深まる良いきっかけとなったと思われる。

利用率は、年平均51.4%と目標の70%には達成しなかったが、2月から上昇傾向にある。

(掛川市南部大東地域包括支援センター)

今年度の市の重点目標は、①認知症への理解を深める為の普及・啓発の促進 ②認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくり、の2点とした。

①について、包括支援センターとしては、地域のサロンやシニアクラブの健康講話全6回、認知症サポーター養成講座全10回を開催するなかで、認知症ケアパスのちらしを入れ込み、普及啓発に努めた。また、「法人内キャラバンメイト連絡会」を隔月開催し、今年度開催の認知症サポーター養成講座全10回中8回を法人内のメイトと共同開催する事ができた。連絡会の中では、行政からの認知症施策の情報等を発信し、共に勉強しながら、認知症の理解や協力体制を作る場となった。

②については、圏域内のかかりつけ医と顔の見える関係づくりや行政・認知症疾患センター・他包括支援センターと隔月認知症施策会議に参加し、情報交換等連携を図った。

また、行政・社会福祉協議会と連携し、認知症家族会(笑顔のつどい)への参加や協力、認知症カフェへの普及・啓発促進や協力、認知症初期集中支援への早急対応にも努めた。今後も継続していく。

今年度包括独自の重点目標は、①包括的・継続的ケアマネジメント支援の中の主に介護支援専門員への支援②成年後見制度の理解、の2点とした。

①については、圏域介護支援専門員にむけて、研修会を3回企画開催した。中でも、虐待研修は、虐待の理解と共に包括支援センターの役割や立ち位置も理解していただける良いきっかけとなった。

②については、成年後見制度の研修へ包括職員が積極的に参加することはできたが、部署内での伝達講習までは充分至らなかった。次年度は、勉強時間を作り、包括職員全体のスキルアップをめざしていく。

年々、高齢者虐待や障害を持った家族の問題・経済的な問題を抱えた困難ケースが増え、相談内容も複雑化している。今年度、個別ケース対応の地域ケア会議を開催してきたが、地域課題解決にむけての地域ケア会議の開催ができていない状況である。次年度は課題解決にむけた地域ケア会議の開催に力を入れていく。

ふくしあ体制については、行政・社会福祉協議会・訪問看護S/Tと密接に相談業務ができ、関係者・関係機関との連携を深め地域包括支援センター業務を行うことができている。

ふくしあ入所4団体が協力して開催している「つなぐ会」も継続開催され、関係機関とより一層協力関係も強化されてきている。今後、多職種・他機関の連携体制を構築していく。

(大東ヘルパーステーション及び障害福祉サービス)

以前から、介護保険と障害福祉サービスを共生することにより安定した収入が得られ、訪問の時間調整もしやすく、介護保険への新規獲得も行いやすくなっている。利用者の状況としては、市内ヘルパー事業所が少なく、新規利用者は1か月に2・3件の受け入れがあった。しかし、利用時間が朝・晩の時間に集中するため、柔軟に対応することが求められてた。日中のサービス利用者の獲得には、今後も積極的に営業をしていく。サービス向上面については、職員間で情報共有をし、定期会議とあわせ一人一人の質の向上を図れるように実技指導や研修を重ねサービスに生かせるように努めた。

実績については、介護保険利用率86.8%、障害者利用1日当たり8.3人と、介護保険目標85.0%は達成できたが、障害者利用10名は達成できなかった。

(大東居宅介護支援事業所)

特定事業所加算Ⅱの算定の確実性を図るため、①課題解決や情報共有を目的とした定期的な会議の実施。②24時間時間連絡体制の継続。③包括支援センターよりの困難事例の受け入れ。④計画に基づく内外研修への参加。⑤公正中立、ケアプラン適正化を念頭においたサービスの提供、を実施した。

実績については、一人当たりの月平均ケアプラン作成件数 32.0 件（介護予 0.5 換算）と、前年度よりは向上しているが、目標 33 件に達成しなかったため、引き続き目標作成件数に向け積極的に活動していく。

2. 利用動向について

1) 特別養護老人ホーム大東苑入所者実数月別報告（定員 50 名）

月	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	利用率
4	3	4	21	9	12	49	98.1%
5	3	4	22	9	12	50	98.5%
6	3	4	20	10	13	50	97.6%
7	3	4	20	10	13	50	100.0%
8	3	4	18	12	13	50	100.0%
9	3	4	16	13	14	50	97.8%
10	3	5	14	15	14	51	98.3%
11	3	5	14	15	13	50	100.0%
12	3	4	15	15	14	50	99.4%
1	3	3	14	16	14	50	100.0%
2	3	3	14	16	14	50	100.0%
3	2	3	13	18	15	51	99.5%
合計	35	47	201	158	160	601	99.1%

地区別入所者及び待機者状況（平成 30 年 3 月 31 日時点）

地区	入所者	待機者	地区	入所者	待機者
掛川市	46	104	御前崎市	0	3
菊川市	2	7	県外	0	1
磐田市	2	0	計	50	117
牧之原市	0	2			

年間入退所状況

月	入所者数	退所者数	月末在苑数	月	入所者数	退所者数	月末在苑数
4	0	0	49	10	3	1	50
5	1	2	48	11	0	0	50
6	2	0	50	12	1	1	50
7	0	0	50	1	0	0	50
8	0	0	50	2	0	0	50
9	0	2	48	3	1	2	48

2) 大東ショートステイサービス利用者延べ数月別報告（定員 14 名）

月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	利用率
4	0	0	6	9	10	0	7	34	12.0%
5	0	0	1	17	8	0	5	35	12.3%
6	1	0	14	34	40	5	13	116	40.9%
7	10	2	19	63	56	8	16	187	65.0%

8	1	2	19	77	77	7	15	209	69.0%
9	1	6	22	73	61	26	9	202	67.6%
10	11	2	28	68	69	30	26	238	74.0%
11	1	2	27	87	47	24	20	216	71.6%
12	3	2	25	68	47	29	14	194	62.3%
1	9	4	36	77	65	27	12	231	75.2%
2	6	2	32	48	63	27	13	192	68.3%
3	0	2	30	52	85	33	33	227	77.6%
合計	43	24	259	673	628	216	175	2081	58.0%

3) 大東デイサービスセンター利用者延べ数月別報告 (4月から9月定員75) (10月から定員55名)

月	事業対象	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	利用率
4	20	18	45	455	355	160	69	26	1148	61.2%
5	21	18	60	434	347	186	80	28	1174	58.0%
6	21	13	51	403	340	191	78	27	1124	57.6%
7	22	7	63	410	309	201	85	24	1121	57.5%
8	27	15	56	426	288	177	87	24	1100	54.3%
9	28	17	46	369	291	168	53	25	997	53.2%
10	25	14	75	416	305	180	78	23	1116	75.2%
11	51	18	69	378	288	167	80	31	1082	75.7%
12	25	17	62	354	302	157	81	25	1023	74.4%
1	22	18	58	317	265	139	89	23	931	70.5%
2	24	21	69	295	291	177	96	28	1001	75.8%
3	15	29	90	304	368	205	104	25	1140	79.6%
合計	301	205	744	4561	3,749	2,108	980	309	12,957	66.1%

4) デイサービスなかよし利用者延べ数月別報告 (定員12名)

月	要支援1	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	利用率
4	0	0	0	44	65	0	18	127	50.4%
5	0	0	0	53	50	0	16	119	45.1%
6	0	0	0	60	53	0	15	128	48.5%
7	0	0	0	63	61	0	17	141	53.4%
8	0	0	5	54	64	5	17	145	54.9%
9	0	0	13	31	71	15	17	147	58.3%
10	0	0	13	21	70	9	16	129	48.9%
11	0	0	17	25	52	0	15	109	41.3%
12	0	0	33	31	45	2	16	127	48.1%
1	0	0	21	34	56	0	3	114	43.2%
2	0	0	26	40	76	0	0	142	59.2%
3	0	0	24	44	105	0	0	173	65.5%
合計	0	0	0	152	500	768	31	150	51.4%

5) 大東ヘルパーステーション利用者延べ数月別報告 (介護保険ヘルパー)

月	事業対象	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
4	4	8	29	100	70	216	76	167	670
5	5	10	32	119	93	230	84	184	757
6	4	8	27	144	96	211	72	168	730
7	5	5	31	107	99	199	75	175	696

8	4	9	14	135	94	182	96	163	697
9	4	8	13	150	104	155	104	166	704
10	5	9	16	140	104	190	155	170	789
11	4	9	14	116	77	176	159	159	707
12	4	8	15	107	85	165	156	168	708
1	4	8	14	119	85	158	168	168	724
2	4	8	14	145	99	154	150	180	754
3	4	8	14	135	104	159	147	218	789
合計	51	98	233	1,517	1,110	2,195	1,442	2,079	8,725

6) 障害福祉サービス事業利用者延べ数月別報告（障害者ヘルパー）

月	精神障害者	身体障害者	計
4	62	193	255
5	62	203	265
6	57	209	266
7	55	222	277
8	62	192	254
9	56	195	251
10	60	227	287
11	62	212	274
12	59	191	250
1	56	192	248
2	55	199	254
3	64	206	270
合計	651	2,371	3,022

7) 大東居宅介護支援事業所プラン作成実件数月別報告

月	予防	要介護 1～2	要介護 3～5	予防 (0.5)	要介護計	総計	一人当たりの件数
4	63	167	74	31.5	241	272.5	31.6
5	61	164	72	30.5	236	266.5	30.9
6	58	166	71	29.0	237	266.0	30.9
7	57	167	77	28.5	244	272.5	31.6
8	59	166	82	29.5	248	277.5	32.2
9	58	167	83	29.0	250	279.0	32.4
10	59	170	79	29.5	249	278.5	32.3
11	58	173	78	29.0	251	280.0	32.5
12	59	173	77	29.5	250	279.5	32.5
1	57	173	76	28.5	249	277.5	32.2
2	60	171	76	30.0	247	277.0	32.2
3	58	177	82	29.0	259	288.0	33.4
合計	707	2034	927	353.5	2961	3314.5	32.0

8) 南部大東地域包括支援センタープラン作成実件数月別報告

月	包括直営		他事業所委託		計
	予防	総合事業	予防	総合事業	予防・総合事業
4	3	17	63	31	114
5	3	15	62	31	111
6	4	11	63	28	106
7	3	12	59	29	103
8	5	12	62	29	108
9	5	13	62	22	102
10	5	14	61	28	108
11	3	13	58	24	98
12	4	11	64	25	104
1	4	13	60	23	100
2	2	13	61	24	100
3	2	9	57	25	93
合計	43	153	732	319	1,247

3. 職員体制について

○職員配置状況	特養	ショート	デイ	なかよし	包括	ヘルパー	居宅	看護師	栄養士	事務所	合計	内産休 病欠
総計	29	7	25	6	4	12	9	8	2	4	106	6
正規（常勤）	14	7	8	3	3	3	8	3	1	2	52	4
正規（6H勤務）			2						1		3	
8時間非常勤 （再雇用者含）	2	0	4	3	0	5	1	2		2	19	1
短時間等	13	0	11	0	1	4	0	3		0	32	1

※平成 31 年 3 月末日時点、職員資格：介護福祉士 59 名、社会福祉士 5 名、介護支援専門員 21 名（複数所持者有）

（配置人数に産休・病休者 6 名を含む）

4. 行事報告について

昨年同様にお出掛けを行い、利用者の外出機会を増やした。誕生月に外食やドライブ、家族との会食の場を設け、利用者の希望に沿ったイベントを行った。また、100 歳の方の誕生会を入所者及び職員で開き、お祝い気分を共有した。

実施月日	行 事	内 容
4 月 1 日	開苑記念日	開苑記念日 特別食
4 月初旬	花見（随時）	シオーネ、城東中学、大浜公園等へドライブに出かけ、菜の花や桜を見物する。又、苑内の散歩等でも桜を楽しむ
5 月 7 日	新茶まつり	職員が茶娘に扮し、新茶を味わい、おやつバイキングを楽しむ
5 月下旬	遠足	お茶の都ミュージアムと外食
6 月上旬	あじさい見物（随時）	近隣であじさいを見物し、ドライブを楽しむ
6 月 12 日	梅ジュースづくり	夏まつり用の梅ジュースをボランティアの協力を得て作成する
7 月 7 日	七夕祭り	七夕かざりを作る。ボランティアとのふれあいを楽しむ
7 月 26 日	千浜保育園交流会	園児による出し物、ふれあい
8 月 19 日	納涼祭	出店、盆踊りを家族やボランティアの方々と楽しむ
9 月 17 日	敬老祝賀会	記念品贈呈 職員の余興を楽しむ
9 月 28 日	城東保育園交流会	園児による出し物、ふれあい

10月2日	大坂小交流会	ボランティア委員会とゲーム等を楽しむ
11月1日	運動会	玉入れ、借り物競争等を行う
10月下旬	遠足	法多山コースと掛川城コースとに分かれ出掛け、合わせて昼食をとる
11月14日	お楽しみ会	ボランティアによる出し物、おやつバイキング
11月27日	和太鼓鑑賞	シオーネに出掛け、和太鼓を楽しむ
12月29日	忘年会	カラオケ大会を行い楽しむ
1月4日	新年祝賀会	乾杯、新年のゲーム双六ゲーム等を行う
1月4日	初詣（随時）	矢柄神社、三熊野神社で参拝
2月4日	節分	職員が鬼に扮し、豆まきを楽しむ
3月3日	雛祭り	写真撮影等を行い、記念に残す

5. 防災訓練について

1年を通し、地震と火災発生を想定した訓練を中心に実施し、特養・ショート・デイサービスの利用者を含めた避難訓練を行った。また、職員には、防災教育として防災設備の説明と確認を行い誤作動などに対して対応できるように説明を行なった。

11月には消防署立ち会いのもと、特養・ショートステイ・デイサービスを対象とした総合防災訓練を実施した。あわせて、消防署から災害時に必要とされる『市民トリアージ』についての説明をして頂いた。また、畑ヶ谷区長、三光合成（3名）の方々にも参加していただき、大東苑の防災活動について理解を深めて頂くことができた。

実施月日	訓練種別	目 的 ・ 内 容
4月20日	避難誘導訓練	地震と火災を想定し、入所者を安全に避難誘導する。
5月24日	避難誘導訓練（特養・ショートステイ・デイ合同）	地震と火災を想定し、入所者とデイサービス利用者を安全に避難誘導する。
6月22日	避難誘導訓練・消火放水訓練	地震と火災を想定し、入所者を安全に避難誘導する。非常時における消火器・消火栓の取扱を熟知する
7月20日	避難誘導訓練	地震と火災を想定し、入所者を安全に避難
8月24日	避難誘導訓練（特養・デイ合同）	日中地震と火災想定。地震と火災を想定し、入所者とデイサービス利用者を安全に避難誘導する。避難誘導と外回り職員安否確認、防災メール実施
9月20日	防災設備説明	消防設備会社ハマビによる入所施設消防設備の説明と取扱いを受ける。新設となったショートステイの避難誘導について話し合いをする。
10月22日	夜間想定避難誘導訓練と職員水消火器訓練	地震火災想定し、入所者を安全に避難誘導する。水消火器を実際に使用して消火訓練を行う。消火設備の説明。
11月5日	地震総合防災訓練（特養・デイ合同）	消防署立ち会い。入所者を安全に避難誘導する。日中火災と地震を想定した避難誘導対応訓練。及び南消防署職員による、市民トリアージについての講義参加。
12月7日	避難誘導訓練及び通報伝達訓練	発災時想定訓練。一斉メールの登録と確認。
1月18日	避難誘導訓練	地震と火災を想定し、入所者を安全に避難誘導する。
2月19日	避難誘導訓練（ショート・デイ合同）	地震と火災を想定し、入所者とデイサービス利用者を安全に避難誘導する。
3月18日	避難誘導訓練	地震と火災を想定し、入所者を安全に避難誘導する。

6. ボランティアの状況について

実=実人数 延=累計延べ人数 団体（）=団体数

月	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
個人	1	1	0	1	1	2	0	2	0	2	0	2
団体	0 (0)	0 (0)	9 (3)	9 (3)	2 (1)	11 (4)	24 (4)	35 (8)	101 (16)	136 (24)	18 (2)	154 (26)

月	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
個人	0	2	1	3	1	4	1	5	1	6	1	7
団体	5 (3)	159 (29)	10 (3)	169 (32)	8 (2)	177 (34)	10 (2)	187 (36)	0 (0)	187 (36)	17 (2)	204 (38)

7. 健康管理について

1) 入所者の主な健康管理について

①胸部レントゲン

平成30年4月10日～4月19日 撮影（年1回）入所者49名中、50名実施

②採 血 平成30年4月19、26日49名 10月18、25日48名 （年2回）

③歯科検診 平成30年4月9日～3月30日42名実施（退所者含）

④インフルエンザ予防接種

平成30年10月19日20名、10月26日2名、11月1日2名、11月2日25名

⑤肺炎球菌ワクチン予防接種

平成30年7月11（2名）、平成31年2月20日（1名）実施（希望者のみ）

2) 日常検診

○体温・脈拍測定毎日実施

○血圧測定 回診日の2日前（月曜日）実施

○体重測定 月1回実施

3) 回診

嘱託医：大貫Drは毎週水曜日13：10～、菅沼Drは毎週水曜日14：30～

※ 訪問歯科診療は月に2回（牧野歯科医院 大東診療所）

8. 定例会議等について

会議名	開催時期	会議名	開催時期
感染対策委員会	2ヶ月に1回	特養会議	月1回
衛生委員会	月1回	給食会議	隔月1回
苦情処理委員会	随時	経営調整会議	月1回
ヘルパー会議	月1回	業務会議	月1回
安全運転推進委員会	3ヶ月に1回	ケアカンファレンス	随時
看護師会議	随時	特養ミーティング	毎日1回
特定事業所会議	週1回	包括専門職会議	職種毎に隔月
包括責任者会議	月1回	ケアマネ資質向上検討委員会	2ヶ月に1回と随時
認知症状施策推進会議	月1回	市内事業所連絡会	3ヶ月に1回
デイミーティング	月1回	なかよしミーティング	月1回

9. 主な職員研修について

1) 施設外研修

年月日	研 修 名	部署	職位又は職種	人数	主催者
平成30年5月23日	感染症講座(初級編)	大東デイ	介護職員	1	静岡県社会福祉人材センター
平成30年6月5日	静岡県介護支援専門員専門研修課程Ⅰ	大東居宅	介護支援専門員	1	静岡県介護支援専門員協会
平成30年6月14日	静岡県介護支援専門員専門研修課程Ⅰ	大東居宅	介護支援専門員	1	静岡県介護支援専門員協会
平成30年6月19日	社会福祉法人・施設事務職員経理基礎講座	事務	事務員	1	社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会
平成30年6月19日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 チームリーダーコース	大東デイ	介護職員	1	静岡県社会福祉人材センター
平成30年6月19日	社会福祉法人 施設事務職員経理基礎講座	大東デイ	事務員	1	社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会
平成30年6月22日	社会福祉法人・施設事務職員経理基礎講座	事務	事務員	1	社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会
平成30年6月22日	社会福祉法人 施設事務職員経理基礎講座	事務	事務員	1	社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会
平成30年6月25日	静岡県介護支援専門員専門研修課程Ⅰ	大東居宅	介護支援専門員	1	静岡県介護支援専門員協会
平成30年6月26日	静岡県介護支援専門員専門研修課程Ⅰ	大東居宅	介護支援専門員	1	静岡県介護支援専門員協会
平成30年7月2日	静岡県老協協西部支部総会及び研修会	事務	施設長	1	静岡県老人福祉施設協議会
平成30年7月2日	地区別研修(交流会)	ヘルパー	訪問介護員	1	静岡県ホームヘルパー連絡協議会
平成30年7月2日	静岡県介護支援専門員専門研修課程Ⅰ	大東居宅	介護支援専門員	1	静岡県介護支援専門員協会
平成30年7月5、6日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 チームリーダーコース	特養	介護職員	1	静岡県社会福祉人材センター
平成30年7月10日	静岡県介護支援専門員専門研修課程Ⅰ	大東居宅	介護支援専門員	1	静岡県介護支援専門員協会
平成30年7月11、12日	平成30年度 介護技術講座(実践編)	特養	介護職員	1	静岡県社会福祉人材センター所長
平成30年7月17日	接遇マナー研修	特養	介護職員	1	静岡県社会福祉協議会
平成30年7月17日	静岡県介護支援専門員専門研修課程Ⅰ	大東居宅	介護支援専門員	1	静岡県介護支援専門員協会
平成30年7月20、21日	認知症介護実践研修(実践者研修)	特養	介護職員	1	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会 静岡県社会福祉人材センター
平成30年7月30日	静岡県介護支援専門員専門研修課程Ⅰ	大東居宅	介護支援専門員	1	静岡県介護支援専門員協会
平成30年7月31日	認知症介護実践研修(実践者研修)	特養	介護職員	1	社法人静岡県社会福祉協議会 静岡県社会福祉人材センター
平成30年8月1日	認知症介護実践研修(実践者研修)	特養	介護職員	1	社法人静岡県社会福祉協議会 静岡県社会福祉人材センター
平成30年8月6日	介護の未来ナビゲーター	特養	介護職員	1	㈱エイエイビー
平成30年8月8日	静岡県介護支援専門員専門研修課程Ⅰ	大東居宅	介護支援専門員	1	静岡県介護支援専門員協会
平成30年8月17日	認知症介護実践研修(実践者研修)	特養	介護職員	1	社法人静岡県社会福祉協議会 静岡県社会福祉人材センター
平成30年8月17日	介護支援専門員更新研修	大東居宅	介護支援専門員	1	静岡県介護支援専門員協会
平成30年8月20日	平成30年土 第1回サービス提供責任者研修会開催要項	ヘルパー	副主任	1	静岡県社会福祉協議会
平成30年8月20日	第10回静岡県高齢者福祉研究大会	大東居宅	介護支援専門員	1	静岡県老人福祉施設協議会
平成30年8月26日	地域リハビリテーション研修会	大東デイ	機能訓練指導員	1	掛川市健康長寿課
平成30年8月27日	介護支援専門員更新研修	大東居宅	介護支援専門員	1	静岡県介護支援専門員協会
平成30年9月5、6日	介護支援専門員更新研修	大東居宅	介護支援専門員	1	静岡県介護支援専門員協会
平成30年9月11日	H30年度第3回民定調査員研修(新任)	大東居宅	介護支援専門員	1	静岡県健康福祉部介護保険課
平成30年9月19、20日	介護支援専門員更新研修	大東居宅	介護支援専門員	1	静岡県介護支援専門員協会
平成30年9月21日	福祉用具・OT・PTとの意見交換会	大東居宅	介護支援専門員	1	掛川市介護支援専門員連絡協議会
平成30年9月26日	感染症予防研修会	大東デイ	介護職員	1	一般社団法人静岡県社会就労センター協議会
平成30年9月27日	副交通安全管理者講習	特養	介護職員	1	静岡県公安委員会
平成30年9月28日	介護職の腰痛予防	特養	介護職員	1	天章厚生会
平成30年9月28日	認知症介護実践研修(実践者研修)	大東デイ	介護職員	1	社法人静岡県社会福祉協議会 静岡県社会福祉人材センター
平成30年10月2日	感染症予防研修会	特養	介護職員	1	一般社団法人静岡県社会就労センター協議会
平成30年10月5日	介護力向上研修 ～研究発表Again!～	大東デイ	介護職員	1	静岡県老人福祉施設協議会
平成30年10月17日	第4回介護支援専門員相談員研修会	特養	介護職員	1	白寿園研修センター
平成30年10月17日	管理者及び中間管理職職員研修会	大東デイ	副主任	1	静岡県老協協西部支部
平成30年10月23日	私たちのまちの誤嚥性肺炎を減らしたい!	大東デイ	主任	1	小笠掛川歯科医師会
平成30年10月24日	認知症実践リーダー研修	特養	介護職員	1	静岡県社会福祉協議会
平成30年10月27日	中東遠地区職種別研究会(デイサービス)	大東デイ	相談員	1	中東遠地区特養施設長連絡会
平成30年11月6、7日	認知症実践リーダー研修	特養	介護職員	1	静岡県社会福祉協議会
平成30年11月14日	災害対策机上訓練	大東デイ	介護職員	1	掛川市介護支援専門員連絡協議会
平成30年11月14日	平成30年度中東遠地区職種別研究会	ヘルパー	訪問介護員	2	森町愛光園
平成30年11月14日	災害時机上訓練	大東居宅	介護支援専門員	1	掛川市介護支援専門員連絡協議会
平成30年11月15日	認知症介護実践者研修	やわらぎ	介護職員	1	静岡県介護福祉士会
平成30年11月17日	介護支援専門員スキルアップ中央研修	大東居宅	介護支援専門員	1	静岡県介護支援専門員協会
平成30年11月19日	認知症実践研修	やわらぎ	介護職員	1	静岡県社会福祉協議会
平成30年11月20日	接遇マナー研修	あゆみ	介護職員	1	静岡県社会福祉協議会
平成30年11月20日	認知症実践リーダー研修	特養	介護職員	1	静岡県社会福祉協議会
平成30年11月27日	静岡県介護支援専門員実務研修における実習について	大東居宅	介護支援専門員	2	静岡県健康福祉部福祉長寿局介護保険課
平成30年11月29日	認知症介護実践者研修	特養	介護職員	1	静岡県介護福祉士会
平成30年12月6、7日	認知症実践リーダー研修	特養	介護職員	1	静岡県社会福祉協議会
平成30年12月7日	認知症介護実践者研修	特養	介護職員	1	静岡県介護福祉士会
平成30年12月17日	訪問介護適正実施等研修	ヘルパー	訪問介護員	1	社会福祉法人白寿会白寿園研修センター
平成30年12月19日	認知症実践リーダー研修	ヘルパー	介護職員	1	静岡県社会福祉協議会
平成30年12月19日	認知症介護実践者研修	特養	介護職員	1	静岡県介護福祉士会
平成30年12月19日	21世紀委員会研修	特養	介護職員	1	静岡県老人福祉協議会
平成30年12月20日	認知症実践リーダー研修	特養	介護職員	1	静岡県社会福祉協議会
平成31年1月9日	研修会「認知症の理解とケア」	ヘルパー	訪問介護員	1	静岡県ホームヘルパー協議会
平成31年1月16日	認知症介護実践者研修	特養	介護職員	1	静岡県介護福祉士会
平成31年1月17日	アセスメント講演会	大東居宅	介護支援専門員	1	掛川市介護支援専門員連絡協議会
平成31年1月18日	訪問介護適正実施等研修	ヘルパー	訪問介護員	1	白寿園研修センター
平成31年1月24日	平成30年度中東遠地区職種別研究会(相談員)	特養	介護職員	1	白寿園研修センター
平成31年1月25日	認知症実践リーダー研修	特養	介護職員	1	静岡県社会福祉会館
平成31年1月28日	静岡県老協協西部支部定期総会及び施設長等研修会	事務	施設長	1	静岡県老人福祉施設協議会
平成31年2月12日	介護予防ケアマネジメント実務者研修会	大東居宅	介護支援専門員	1	静岡県健康福祉部
平成31年2月13、14日	口腔吸引・経管栄養実地研修	特養	介護職員	1	磐田市立総合病院
平成31年2月15日	訪問介護適正実施等研修	ヘルパー	訪問介護員	1	白寿園研修センター
平成31年2月18、19日	口腔吸引・経管栄養実地研修	特養	介護職員	1	磐田市立総合病院
平成31年2月19日	平成30年度 高齢者権利擁護等推進「身体拘束廃止フォーラム」	大東居宅	介護支援専門員	1	一般社団法人 静岡県介護福祉士会
平成31年2月19日	平成30年度 高齢者権利擁護等推進「身体拘束廃止フォーラム」	大東デイ	介護職員	2	静岡県介護福祉士会
平成31年2月20日	第6回介護支援専門員研修会	大東居宅	介護支援専門員	5	社会福祉法人白寿会
平成31年2月22日	認知症介護基礎研修	なかよし	介護職員	2	社法人静岡県社会福祉協議会 静岡県社会福祉人材センター
平成31年2月26日	口腔吸引・経管栄養実地研修	特養	介護職員	1	磐田市立総合病院
平成31年2月27日	認知症介護実践者研修	特養	介護職員	1	静岡県介護福祉士会
平成31年3月14日	応急手当講習	特養	介護職員	3	
平成31年3月14日	認知症多職種研修会	大東デイ	介護職員	1	掛川市健康長寿課
平成31年3月15日	認知症多職種連携のための地域研修会	大東デイ	主任	1	小笠医師会

2) 施設内研修

月 日	研 修 名	部署	職種	人数
4 月 17 日	3 大介護マニュアル見直し	大東苑	介護・看護職員他	17
5 月 9 日	衛生研修（感染・嘔吐物処理）	大東苑	介護・看護職員他	16
6 月 13 日	排泄研修会	大東苑	介護・看護職員他	17
6 月 29 日	法人衛生研修会	全部署	介護・看護職員他	23
7 月 11 日	応急処置の仕方	大東苑	介護・看護職員他	15
8 月 8 日	接遇研修	大東苑	介護・看護職員他	16
9 月 12 日	入浴研修会	大東苑	介護・看護職員他	16
11 月 6 日	法人衛生研修会	全部署	介護・看護職員他	25
11 月 16 日	QOL 委員会発表会	全部署	介護・看護職員他	30
11 月 26 日	法人全体研修	全部署	介護・看護職員他	22
12 月 12 日	レクリエーション研修会	大東苑	介護・看護職員他	10
1 月 9 日	防災研修	大東苑	介護・看護職員他	12

10. 給食業務について

給食委託業者との契約が 3 年目を迎えたため、10 月にプロポーザルを実施し、2019 年度から 2021 年度までの 3 年間は価格面等に優れていたシダックスフードサービス(株)と引き続き業務委託することとなった。

1) 行事食の実施状況

4 月	《開苑記念》五目ちらし、天ぷら
5 月	《端午の節句》筍ご飯、真鯛まんじゅう
6 月	オムライス、きつねうどん、わさびご飯、天井、味噌かつ丼、長崎ちゃんぽん、鶏飯丼
7 月	七夕そうめん、冷やし中華、うなぎの三色丼（土用の丑）、十勝豚丼、夏野菜カレー。揚げ茄子香味おろしうどん、北海道ザンギ、根室エスカロップ
8 月	納涼祭、冷やしたぬきとろろそば、温玉しらす丼、胡麻ダレ冷やし中華、冷やし梅たぬきうどん、三色丼
9 月	《敬老会》赤飯、天ぷら、冷やしたぬきうどん、茸カレー、お月見丼
10 月	味噌煮込みうどん、五目ご飯、帆立のかき揚げ丼、茸のハヤシライス、ハロウィンおばけハンバーグ
11 月	鮭ちらし寿司、秋野菜カレー、茸づくしそば、新潟たれカツ丼
12 月	《クリスマス》クリスマスケーキ、エビピラフ、チキン料理《おおみそか》年越しそば
1 月	《お正月》赤飯・おせち御膳《新年祝賀会》甘酒・和菓子 《7 日》七草粥
2 月	《節分》和菓子（赤鬼まんじゅう）
3 月	《ひな祭り》お雛様まんじゅう《春分の日》鮭ちらし寿司、季節のコロッケ（菜の花）

2) 衛生管理について

平成 30 年 3 月 26 日から 4 月 4 日まで、施設改修工事の関係により厨房が使用できなかった。その間、食品衛生にも十分注意し、委託業者や職員間で協議を重ね、デイサービスでみそ汁を作り、調理済み食品の使用、別室での盛り付け等、滞りなく食事提供ができるよう工夫した。

衛生面を考慮し、4 月 1 日の開苑記念日の献立は、厨房が通常稼働できるようになった 4 月 8 日の提供とした。

法人内の衛生講習会に参加し、あわせて衛生委員会や感染対策委員会に所属し、苑内の衛生管理に注意を促した。また、保菌検査を行い栄養士は毎月実施（6 月～10 月は月 2 回）、介護職員、看護師は、年 1 回実施した。

3) 栄養ケアマネジメント

定期的なスクリーニング・アセスメントを実施し、施設ケアプランに沿った栄養ケア・計画の作成を行った。

ケアカンファレンスやミーティングへ参加し、多職種での連携、情報共有に努めた。

食事の様子を観察することにより、入所者の食事摂取状況を把握し、適正な栄養ケアマネジメント

メントができるよう取り組んだ。また、委託業者へ必要な情報を伝え、施設側と委託業者と情報共有し、安全で美味しい食事を提供できるようにコミュニケーションを図った。
多職種共同の栄養ケアマネジメントにより、入所者の健康管理に努めた。

11. 地域との交流について

今年度は昨年同様に法人保育園や小学校との交流会、中学生ボランティアや福祉体験・職業体験の受け入れ並びに土方小学校での出前講座を行い、福祉施設への理解と関心を持って頂けるように取り組んだ。また、大坂小学校ボランティア委員会の受け入れも行った。

平成 30 年度 くにやす苑拠点区分事業報告書

1. 平成 30 年度の総括について

平成 30 年度は、職員の意識改革を図りながら事業を進めてきた。意識改革の目指すものとして「施設運営理念」を作成し、「私たちは、感謝の心で笑顔とやさしさがあふれ 思いに向き合い 挑戦し続ける そのようなくにやす苑を目指します」を掲げた。目指すものの行動指針「感謝・笑顔・やさしさ・思い・向き合う・挑戦する」を、会議の都度唱和し話し合いする取り組みを始めたが、意識の浸透には未だ時間がかかると感じられた。同じく事業の進め方として、守りと変化（進歩）とし、年 2 回事業方針として職員に説明を行った。その中で相手（職員 利用者 家族）を大切に扱い、信頼を守ることの大切さを説いた。地域社会の信頼を守るため、10 月の台風 24 号に伴う停電災害時についても、サービスの提供を行った。デイサービスについては、1 日休止したがその翌日から照明・厨房・入浴等利用者には不便をかける状態のなか再開し、楽しみの場であるサービス提供を行うことができた。ショートステイについても同様の状態のなか、情報提供を行い、不十分なサービス提供内容であったが継続した。変化については、生活リハビリを中心に個別ケア改善に取り組んだ。職員負担の軽減のため、低床ベッド 2 台を入れ替え、直接処遇でない家事作業を効率的にすすめるため衣類乾燥機を追加購入し、厨房機器も老朽化したため入れ替えた。業務改善提案を職員に募り、コスト意識を高めることができた。107 件の改善提案があり、すぐに部署内で実施できる整頓や意識付け・帳票の簡素化の部分から取り組んだ。各サービスの利用率・利用状況や予算達成状況を説明し、経営環境の意識付けを行った。

(特別養護老人ホームくにやす苑)

くにやす苑特養は、入居者一人一人のお気持ちを大切に、一人一人の生活リズムに沿った個別ケアの実施を目標としてきた。入居者への丁寧な声掛けや急がせない介護のため、5 つの目標を設定した。①個別ケアについては、リーダー会議やフロア会議等で話し合い取り組み目標を設定し実行し評価を行ってきた。②生活リハビリについては、ユニット毎で毎週曜日を決めフロアで行い個々の機能に合わせて行うことを設定し実施してきた。③管理間接部門の効率化については、副主任を 3 人から 2 人にしたが、体制的に業務がスムーズに運ばなくなり、10 月から 3 名体制に戻した。④研修については、毎月多種研修に参加できた。施設内研修では、研修担当が計画した通りにできなかったものがあるが、計画通り実行できたものに関しては、自分達でしっかり考えて研修内容をまとめて実行した。開催日に複数実施や時間の工夫を行ったが、参加職員数が年度末にかけて低下がみられた。⑤ケア記録の IT 化については、みらいケア委員会による他施設見学を行い施設内でデモを行い、準備段階であるが職員の意識を高めることができた。情報共有の取り組みとして、インカムトランシーバーを設置した。

利用率は、月末在籍目標の 98%に近い 97.42%であった。

(くにやすショートステイサービス)

平成 30 年度は、ショートステイサービスの役割を再認識し、利用者の在宅での暮らしの継続・介護者が安心できるレスパイト支援（家族の息抜き）を推進し、利用率は 75%を目標として、柔軟な受入を目指し、緊急的な受け入れも行った。ケアマネ・家族・関係機関との連携の強化し新たな利用者確保のため空き状況を伝えた。居室清掃等の家事作業を見直すことで、利用者に関わる時間を確保し、サービスの質の向上を行った。同じく間接部門の見直しとして、入所受け入れの際の帳票や荷物チェックの簡素化に努めた。ハード面では、老朽化したリフト車両の更新を行い、インカムトランシーバーをデイサービスに引き続いて夏場に導入し、タイムリーな情報共有ができるようになった。また、10 月の停電災害時については、被災状況を報告しながらサービスを継続した。冬季はインフルエンザ感染があり、サービスは継続したが家族やケアマネに状況報告を行い、入所制限を行い感染拡大防止に努めた時期があった。感染症の持ち込み防止・感染した場合の拡大の防止として、清掃消毒が重要であることを改めて認識した。

利用率は、感染症の時期に落ち込みがみられ、昨年度の 72.4%から低下し 66.98%であった。

(くにやすデイサービスセンター)

平成 30 年度は、自立支援・重度化防止に向けた介護の提供が求められる中、生活リハビリを中心に利用者の生きがい・達成感を目標に取り組んだ。選択レクの回数を増やし、利用者の意向に沿った活動を提供することができた。生活の質の向上、自宅での継続につながる機能訓練を実施した。間接業務の見直しを行った。インカム活用方法を適宜見直し、送迎時に乗車状況をタイムリーに伝達して混雑を避けたスムーズな乗車を実践した。冬季の外套の預かり方法の見直しや帰りの送迎乗車位置をホワイトボード大きく記入し、担

当職員名をマグネットで張り付け、どの職員が見てもわかりやすくした。夏祭りを初めて日曜日に実施した。同日に介護者教室を開催し、多くの利用者・家族が参加されて交流を楽しむことができた。10月の停電被災時は、2日目にはサービスを再開できた。入浴は実施できなかったが、普段以上に充実した会話・コミュニケーションが行えて楽しむことができたという利用者への喜ばれた。職員の資質向上について、デイサービス会議で処遇方法の統一だけでなく、必要都度職員に個別指導を実施した。

利用率は、90%を目標としたが、冬季に感染症や体調不良の利用者が多く 87.3%であった。

2. 利用動向について

1) 特別養護老人ホームくによす苑入所者実数月別報告（定員 80 名）

月	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	利用率
4	4	6	30	29	12	81	96.60%
5	4	5	31	27	13	80	98.10%
6	4	5	32	26	13	80	98.30%
7	4	5	32	27	13	81	99.10%
8	4	5	30	26	14	79	96.70%
9	4	5	31	27	13	80	98.70%
10	4	4	32	28	13	81	97.20%
11	4	5	32	27	13	81	96.40%
12	4	5	30	29	12	80	98.50%
1	3	5	31	29	12	80	98.10%
2	3	5	32	25	14	79	94.50%
3	3	5	31	25	15	79	96.80%
合計	45	60	374	325	157	961	97.42%

地区別入所者及び待機者状況（平成 31 年 3 月 31 日時点）

	入所者	待機者
掛川市	64	60
菊川市	9	12
袋井市	1	0
御前崎市	4	15
牧之原市	0	1
県外	0	0
その他	0	0
計	78	88

年間入退所状況

月	入所者数	退所者数	月末在苑数	月	入所者数	退所者数	月末在苑数
4 月	4	3	79	10 月	2	4	77
5 月	1	2	79	11 月	3	2	78
6 月	2	0	80	12 月	2	1	79
7 月	1	3	78	1 月	1	0	80
8 月	2	2	78	2 月	1	3	78
9 月	2	1	79	3 月	2	2	78

2) くにやすショートステイサービス利用者延べ数月別報告（定員 20 名）

月	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	利用率
4		11	73	117	175	45	35	456	76.00%
5		9	68	128	192	41	34	472	76.10%
6		10	60	96	152	40	52	410	68.30%
7		5	63	102	129	47	57	403	65.00%
8		16	72	111	168	56	54	477	76.90%
9		24	81	103	143	55	39	445	74.10%
10	2	23	65	105	118	43	36	392	63.20%
11		28	71	100	107	51	42	399	66.50%
12		26	43	110	124	44	40	387	62.40%
1	2	21	54	98	121	61	33	390	62.90%
2		16	54	80	103	29	32	314	56.00%
3		17	77	96	93	36	31	350	56.40%
合計	4	206	781	1,246	1,625	548	485	4,895	66.98%

3) くにやすデイサービスセンター利用者延べ数月別報告（定員 30 名）

月	予防総合	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	利用率
4	30	5	13	218	205	152	30	19	672	89.6%
5	40	4	13	220	220	163	37	21	718	88.6%
6	33	4	12	222	227	139	41	20	698	87.3%
7	30	5	18	250	215	147	44	19	728	93.3%
8	30	4	3	275	215	137	44	22	730	90.0%
9	22	3	3	242	205	132	43	19	669	89.3%
10	20	8	6	281	187	140	49	21	712	88.0%
11	17	5	3	284	188	136	47	21	701	90.0%
12	36	4	7	279	162	137	46	20	691	88.6%
1	13		5	248	140	139	45	20	610	75.3%
2	15		5	232	108	132	50	30	572	79.3%
3	16		6	268	120	170	62	18	660	84.6%
合計	302	42	94	3,019	2,192	1,726	536	250	8161	87.3%

3. 職員体制について

各ユニットについては、常勤介護職員と 8 時間非常勤介護職員あわせて 4 名の体制を組まずに、7 時間・6 時間勤務の非常勤職員が勤務し、足りない時間を正規職員の時間外勤務で対応した。

○職員配置状況 常勤（ ）内人数は、産休、病欠

	特養	ショート	デイ	看護師	栄養士	事務所	合計	内育休産休 病欠
総計	59	14	19	8	1	2	103	7
常勤	34	8	4	3	1	1	51	5
常勤 6H	1						1	
8 時間非常勤 (再雇用者含)	4	1	5	4		1	15	1
短時間等	20	5	10	1			36	1

※平成 31 年 3 月末日時点、資格：介護福祉士 58 名、社会福祉士 1 名、介護支援専門員 7 名（出産・育児休業・病欠計 3 名宿直 8 名を含む）

4. 行事報告について

ユニットまたはフロア単位での外出、外食、誕生会を行った。また、地域の方々や研修生との交流・入所者同士の交流を図る為に、喫茶ひまわり・ほのぼの広場等を実施した。冬季インフルエンザ流行時期は、感染対策のためほのぼの広場・喫茶ひまわりは中止とした。

月	行事	内 容
8 月	夏祭り	特養は、夏祭り委員会を中心に準備を行い、綿菓子や水ヨーヨー等の出店や慰問を通して入所者・家族・地域ボランティア・職員が楽しい時間を過ごすことができた。 デイサービス・ショートステイも日曜日に開催し賑わうことができた。
9 月	敬老会	市長からのお祝いの言葉・記念品贈呈・慰問「幸の会」七福神踊りと銭太鼓（銭太鼓）
11 月	餅つき大会	保育園から臼・杵を借り地域交流室で実演をしてお餅を振舞った
随時	季節の行事	節分・ひな祭り・端午の節句・七夕・お月見・クリスマス等
毎月	誕生会	各ユニットでプレゼントやケーキ等の準備・ゲームを行う等の企画をし、誕生者をお祝いした。
随時	外出	お花見・花火見学・遠足・外食・買い物等各ユニット・フロア単位で実施
毎週 月曜日	ほのぼの広場	午前 10 時から 1 時間地域交流室に集まり、リハビリ体操・歌・ゲーム等を実施した。恒例の行事になり、職員も交替で参加することができた。（インフルエンザ等感染症流行時は中止）
毎月第 1・2 火曜日	喫茶ひまわり	毎月第 1・2 火曜日に地域ボランティア等の協力を得て、茶屋にて喫茶店を開店した。季節の手作りおやつ・飲み物等を提供し、会話を楽しみながらゆっくりとした時間を過ごした。

5. 防災訓練について

今年度も月 4 回の防災訓練実施に努めた。1 月、2 月は入所者で体調不良の方もおり、4 回開催できないこともあったが、職員と協力しながら訓練を定期的に行うことができた。9 月の総合訓練は、広域災害発生時の避難所設営訓練を実施した。広域災害として、9 月 30 日 23 時頃広域停電が発生した。10 月 2 日 11:50 の復旧まで厨房調理できず、アルファ米・加熱しない副食の提供を行った。デイサービスは、10 月 1 日を休止し、翌 10 月 2 日からは希望者には入浴中止と未加熱食事の旨を説明の上、サービスを提供した。ショートステイ利用者には、未加熱食事の提供と入浴提供できない状況でのサービス提供を行った。停電中は、移動用発電機・非常用発電機・カセットコンロなどを使用し、職員には一斉メールで情報提供を行った。夜間の点検・準備の指示、確認、情報の収集、問題対策の指示が不十分で、今後に向け課題が残った。

月	訓練種別	目的・内容
4. 27	津波避難訓練（海・そら・風）	避難車両（車両準備・誘導）を活用した訓練
4. 30	津波避難訓練（森・花）	避難車両（車両準備・誘導）を活用した訓練
5. 6	津波避難訓練（大地・月・太陽）	避難車両（車両準備・誘導）を活用した訓練
5. 8	津波避難訓練（ショートステイ）	S S 新人職員に災害時の避難方法経路の説明
5. 15	防災委員訓練検討会	緊急連絡網による情報伝達訓練・消火器訓練・机上訓練の検討
5. 25	津波避難訓練（デイサービス）	避難塔の活用訓練
6. 1	夜間想定津波避難訓練（森・花）	夜間の職員体制を想定した避難訓練
6. 8	夜間想定津波避難訓練（海・そら・風）	夜間の職員体制を想定した避難訓練
6. 15	情報伝達訓練	緊急連絡網の伝達訓練を実施
6. 27	消火器・消火栓取扱い訓練	消火器消火栓を使用する訓練（協力（株）ハマビ）
7. 6	夜間想定津波避難訓練（大地・月・太陽）	夜間の職員体制を想定した避難訓練
7. 13	夜間想定津波避難訓練（ショートステイ）	夜間の職員体制を想定した避難訓練
7. 13	机上訓練（デイサービス）	避難マニュアルの理解・避難ルート・避難生活の協議
7. 24	机上訓練（森・花）	避難マニュアルの理解・避難ルート・避難生活の協議
7. 26	机上訓練（海・そら・風）	避難マニュアルの理解・避難ルート・避難生活の協議
8. 21	防災委員訓練検討会	総合防災訓練内容確認・消防監査

8.27	机上訓練（ショートステイ）	避難マニュアルの理解・避難ルート・避難生活の協議
8.30	机上訓練（大地・月・太陽）	避難マニュアルの理解・避難ルート・避難生活の協議
9.5	総合防災訓練	広域災害の想定した避難所設営訓練、防災物品の使用と点検
9.21	風水害訓練	風水害避難時に車椅子を階段で上げる訓練
10.2	津波避難訓練（デイサービス）	避難塔を活用した避難誘導訓練
10.5	津波避難訓練（森・花）	避難塔を活用した避難誘導訓練
10.12	津波避難訓練（海・そら・風）	避難塔を活用した避難誘導訓練
10.19	津波避難訓練（大地・月・太陽）	避難塔を活用した避難誘導訓練
10.26	津波避難訓練（ショートステイ）	避難塔を活用した避難誘導訓練
11.2	福祉施設防災の日 総合防災訓練	火災想定と避難誘導・情報伝達・指令センターへ通報
11.8	情報伝達訓練	一斉メール送信訓練を実施
11.23	火災対応訓練（デイサービス）	火災時の対応と避難誘導訓練
12.14	火災対応訓練（森・花）	火災時の対応と避難誘導訓練
12.21	火災対応訓練（海・そら・風）	火災時の対応と避難誘導訓練
12.28	火災対応訓練（ショートステイ）	火災時の対応と避難誘導訓練
1.11	火災対応訓練（デイサービス）	火災時の対応と避難誘導訓練
1.25	防災施設内研修	防災対応マニュアルの確認
2.8	夜間火災想定対応訓練	夜間警報作動時の連帯確認と非火災時の復旧
2.15	夜間火災想定定時対応訓練	夜間警報作動時の連帯確認と非火災時の復旧
3.10	掛川市津波避難訓練	車両による一時避難場所、最終避難場所へのルート確認
3.15	火災対応訓練（デイサービス）	火災時の対応と避難誘導訓練
3.22	消防設備確認訓練	消防設備の説明、使用方法の理解

6. ボランティアの状況について

実＝実人数 延＝延べ人数 団体（ ）＝団体数 注）草刈は除く												
月	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
個人	1	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
団体	5(1)	5(1)	6(3)	11(4)	9(3)	20(7)	17(3)	37(10)	12(2)	49(12)	23(4)	72(16)
月	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
個人	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
団体	8(2)	80(18)	0(0)	80(18)	4(2)	84(20)	2(1)	86(21)	0(0)	86(21)	0(0)	86(21)

7. 健康管理について

入所者の定期的な健康診断・職員の健康診断等については、計画に基づいて実施することができた。職員については、健康診断後の要再検・要精密の指摘者が通年を通して多かった。自己の体調管理が必要と思われる職員もあった。嘱託医については、菅沼和人医師（内科）に入所者全員を担当して頂く体制を継続しているが、他科受診が多くなってきている。

1) 入所者の健康管理について

- ①胸部レントゲン 平成30年4月・5月に実施(年1回)
- ②採血 平成30年4月・10月に実施(年2回)
- ③検尿 平成30年5月・10月に実施(年2回)
- ④歯科検診 平成30年5～6月に4回に分けて実施
- ⑤インフルエンザ予防接種 平成30年11月・12月に3回に分けて実施

⑥肺炎球菌ワクチン接種 平成30年10月実施

⑦心電図 医師の指示の下随時

2) 日常検診

○体温・脈拍測定 2～3週間に1回及び体調により随時

○血圧測定 2～3週間に1回及び体調により随時

○体重測定 月1回実施

3) 回診

嘱託医：菅沼和人医師：第1・3火曜と毎週木13：30からの回診

※ 訪問歯科診療・口腔ケア：1カ月に2回実施（牧野歯科医院大坂診療所）

4) 職員の健康管理

平成30年7月健康診断（全職員対象）実施

平成30年11月インフルエンザ予防接種（職員全員）3回に分けて実施

平成31年1月（夜勤従事者対象）実施

5) 機能訓練について

重度化が進む中、本人と家族意向を踏まえ、状態に合わせた個別機能訓練計画書を作成し、機能訓練を実施した。

6) 口腔機能について

牧野歯科による口腔ケア指導については、介護職と連携し実施した。

8. 定例会議について

会議名	開催時期	会議名	開催時期
代表者会議	月1回 第4水曜日	デイサービス会議	月1回
特養専門職会議	月1回	ショートステイ会議	月1回
防災会議	月1回 第3火曜日	ユニット会議	月1回（ユニット毎）
給食会議	月1回 第3火曜日	メンテナンス会議	随時
医療的ケア対策会議	3か月毎	みらいケア推進委員会	月1回 第1木曜日
看護師会議	月1回 第2火曜日	サービス担当者・看取り会議	随時
特養リーダー会議	月1回 第3火曜日	施設理念検討委員会	月1回
衛生委員会会議	月1回 月末水曜日	衛生感染症委員会	月1回 第2水曜日
夏祭り委員会	月2回 第2第4木曜日	地域活動推進委員会	随時
広報編集委員会	随時	身体拘束廃止委員会	月1回 第1水曜日

9. 主な職員研修について

1) 施設外研修

月 日	研 修 名	部署	職種	人数	主催者
H30.05.10	静岡DCAT派遣講座	特養	介護職員	1	県社会福祉協議会
H30.05.23	中東遠職種別研究会（給食）	特養	栄養士	1	中東遠地区特養連絡会
H30.05.28	給食協会講習会	特養	栄養士	1	給食協会掛川支部
H30.06.06	施設のマネジメントを考える研修会	特養	補佐	1	県個室ユニット型施設連絡会
H30.06.13	ユニットリーダー研修（座学）6.13-14計2日	特養ショート	副主任他	2	全国個室ユニット型施設連絡会
H30.06.21	介護支援専門員/生活相談員研修会	特養	施設ケアマネ	2	白寿園研修センター
H30.06.28	魅力ある職場づくりセミナー6/28、7/10他計3回	特養	補佐	1	介護労働安定センター
H30.06.29	中東遠地区職種別研究会（ショート）	ショート	相談員	1	中東遠地区特養連絡会
H30.07.03	ユニットリーダー研修（実地）7.3-6計4日	特養ショート	副主任他	2	全国個室ユニット型施設連絡会
H30.07.12	交通安全管理者講習	特養ショート	介護職員	2	静岡県公安委員会
H30.07.17	接遇マナー研修会	特養デイ	介護職員	2	県老人福祉施設協議会

H30.07.21	口腔ケア基本のき 現場で活かせる体験研修	特養	介護職員	1	介護労働安定センター
H30.08.06	職場研修の作り方講座	特養	補佐	1	県社会福祉協議会
H30.08.07	中東遠地区職種別研究会（事務）	特養	事務員	1	中東遠地区特養連絡会
H30.08.08	相談員のための支援力アップ講座	特養	相談員	1	県社会福祉協議会
H30.08.17	静岡DCA 登録員養成研修 8/17、9/7 計2日	特養デイ	介護職員他	3	県社会福祉協議会
H30.08.17	介護支援専門員更新研修 8/17、27 他計6日	特養	施設ケアマネ	1	県介護支援専門員協会
H30.09.05	栄養士研修会	特養	栄養士	1	県給食協会掛川支部
H30.09.11	介護保険事業者説明会（集団指導）	特養ショート他	相談員他	3	県健康福祉部福祉長寿局
H30.09.14	予算監理基礎講座	特養	補佐	1	県社会福祉協議会
H30.09.28	中東遠地区職種別研究会（介護）	特養	副主任	1	中東遠地区特養連絡会
H30.10.12	静岡県個室ユニット型施設連絡会第2回研修会	特養	介護職員	1	県個室ユニット型施設連絡会
H30.10.20	急変時の介護医学	ショート	介護職員	1	介護労働安定センター
H30.10.24	人材育成研究会	特養	副主任	1	県老人福祉施設協議会
H30.11.05	次世代リーダー研修 11/5、12/5 計2日	特養	介護職員	1	県社会福祉協議会
H30.11.08	施設間職員交流研修 11/8、9 計2日	特養	介護職員	2	県老人福祉施設協議会
H30.11.09	「認知症の最新情報」研修	特養	副主任	1	県社会福祉協議会
H30.11.27	介護職のための介護技術講習	特養	副主任他	2	県社会福祉協議会
H31.01.24	中東遠地区職種別研修会（相談員）	特養	相談員	1	中東遠地区特養連絡会
H31.01.30	アソシエーター養成研修 1/30、2/13 計2日	デイショート	副主任他	2	県社会福祉協議会
H31.02.07	介護職のための介護技術講習（上級編）	特養	副主任他	2	県社会福祉協議会
H31.02.13	静岡DCAT 登録員フォローアップセミナー	特養	介護職員	1	県社会福祉協議会
H31.02.22	認知症介護基礎研修	特養	施設ケアマネ	1	県社会福祉協議会
H31.02.27	リーダー養成フォローアップ研修	特養	介護職員	1	県社会福祉協議会

2) 施設内研修

月 日	研 修 名	部署	職種	人数
4月2日	くにやす苑全体研修（前年度反省と新年度方針説明）	施設長 補佐	全職員	82
4月27日	衛生感染対策 嘔吐物の処理	衛生感染症委員会	介護職・看護師・栄養士	26
5月3日 5月24日	1.腰痛予防 研修腰痛の前に自分でできること	研修担当・作業療法士	介護職・看護師・栄養士	77
6月7日 6月21日	2.腰痛予防研修 福祉用具の活用	研修担当・作業療法士・業者	介護職・看護師・栄養士	71
6月22日	身体拘束廃止研修	身体拘束廃止委員会	介護職	18
6月29日	衛生研修	大東福祉会	全職員	24
7月6日	法人管理監督者研修	大東福祉会	副主任以上	7
8月31日	AED研修	事故防止委員会	介護職・看護師・栄養士	44
9月14日	誤嚥研修 誤嚥窒息時の対応マニュアル確認	研修担当・看護師	介護職・看護師	40
10月1日 10月12日	下半期説明と施設運営理念について	施設長・補佐・施設運営理念委員会	全職員	39
10月19日	身体拘束廃止研修会	身体拘束廃止委員会	介護職・看護師・栄養士	17
10月26日	働く姿勢 基本は不変 企業は人の差	大東福祉会	全職員	21
11月6日	衛生研修 食中毒・衛生管理について	大東福祉会	全職員	23
12月6日	法人内リーダー研修 働き方改革に向けた取り組み	大東福祉会	副主任以上	7
12月14日	身体拘束研修	身体拘束廃止委員会	介護職・栄養士	18
1月25日	防災施設内研修	防災委員会	介護職・栄養士	11
3月21日	力に頼らず心から動いていただく介護技術の基礎	外部研修参加者	介護職・看護師・栄養士	14
3月27日	事故防止についての講義	事故防止委員会	介護職・看護師・栄養士	16

10. 給食業務について

給食委託業者との契約が3年目を迎えたため、10月にプロポーザルを実施し、2019年度から2021年度までの3年間は価格面等に優れていた㈱ウエルビーシフードシステムと引き続き業務委託することとなった。セントラルキッチン方式での話し合いの場を設け、新メニューの提案や提供方法を検討し、より良い食事提供になるよう委託会社とも協力し取り組むことができた。

ユニットという特性を活かし、余暇活動で入所者の要望に沿ったおやつ作りなどを行い、好評な意見を頂くことができた。また、季節を感じられる食に力を入れ、旬の食材を使用した食事や好評である刺身献立の回数を増やすことができた。

前年度から継続している餅つき大会・喫茶ひまわりは、他職種と協力し計画・実施し、地域住民の参加もあり、入所者の楽しみのひとつになった。入所者にとって季節感のある食の企画は、生活意欲の向上にも繋がるため継続していきたい。厨房機器については、電気湿温蔵庫、ブラストチラー、冷蔵庫1台の更新を行った。

1) 行事食の実施状況

月	行事内容
4月	季節の献立、刺身付き献立、
5月	端午の節句献立、かつおの刺身献立
6月	初夏の献立、揚げたて天ぷら
7月	七夕献立、カキ氷
8月	納涼祭屋台、おやつバイキング
9月	敬老祝い膳、紅白饅頭、秋の味覚
10月	秋祭りネギトロ丼、収穫祭膳
11月	季節の献立、餅つき大会、刺身付き献立
12月	開苑記念刺身献立、クリスマス、年越しそば
1月	正月三が日、七草粥、鏡開きのお汁粉
2月	節分献立、刺身付き献立
3月	ひな祭り、お彼岸、刺身付き献立

2) 衛生管理

検便（栄養士毎月、職員年2回）、厨房内の消毒、殺虫駆除（6月・11月）を実施し、衛生管理に努めた。

3) 栄養ケアマネジメント

栄養ケアマネジメントは、入所者の栄養向上のために昨年同様、他職種の協力を得て取り組んだ。

11. 地域との交流について

前年同様に、ほのぼの広場(毎週)や喫茶ひまわり（月2回）、夏祭り（8月）に地域住民・日赤奉仕団等が参加して開催した。本年度デイサービス・ショートステイでも日曜日に夏祭りを開催できた。

年度初めには掛川市新規採用職員が来苑し、2日間研修を行い全部署で交流を持つことができた。また、引き続き（株）キャタラーの新規採用社員の研修を受け入れ、認知症についての研修と入所者との交流を実施した。また、恒例の幼稚園児・保育園児の訪問では、利用者と和やかな時間を過ごすことができた。

前年度と同様に、地区の草刈り（年2回、7月8月）を実施した。ボランティアの受入れを行うとともに地元地区敬老会が地域交流室を利用して開催された。

平成30年度 小笠老人ホーム 事業報告書

1. 平成30年度の総括について

○重点目標について

(1)「入所者の皆さんが、安心して楽しく生活が送れるよう生活の質を維持、向上させる為にサービスを提供する」

入所者が健康で明るく心豊かな生活を送って頂けるよう、施設の維持管理に努め、安心安全を心掛けた。また、11月に行った入所者に対するアンケートの結果、施設全体の満足度は（満足+やや満足）61%、（普通）37%、（不満+やや不満）2%であった。やや満足以上の満足度は、昨年に比べ13%増えた。入所者からの意見・要望について、分かり易く説明するなどの対応を行い、満足度の向上に努めた。

(2)「支援（介護）の重度化への対応」

支援（介護）の重度化への対応として、介護保険利用前は、生きがいデイサービスを利用し、介護保険申請後は、ディケア・デイサービスや入浴のヘルパー派遣を利用した。

また、朝礼後には入所者全員で体操や散歩を行い、健康維持や転倒防止に取り組んだ。

2. 利用動向について

前年度末入所者46名に比べ12月末には4名減の42名となり、3月末には39名となった。なお、平成30年度の月平均入所者数は42.5名、平均入所率は85.0%と、昨年度より月平均入所者数は2.5名減少した。

入所者の中には、日常生活動作の低下している方が多く、退所が見込まれる方もいる。安定経営を図るために、引き続き法人単独事業の短期入所事業などのPRに努め、少しでも施設の有効活用を行っていく。

(1) 入退所者状況 定員50名

月	入 所			退 所			入所者数（月末）			利用率 （%）
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
4	1	0	1	1	1	2	21	24	45	90
5	0	0	0	2	0	2	19	24	43	86
6	0	0	0	0	0	0	19	24	43	86
7	0	1	1	0	1	1	19	24	43	86
8	1	0	1	0	0	0	20	24	44	88
9	0	0	0	0	0	0	20	24	44	88
10	0	0	0	0	1	1	20	23	43	86
11	1	1	2	1	1	2	20	23	43	86
12	0	1	1	2	0	2	18	24	42	84
1	0	0	0	1	0	1	17	24	41	82
2	0	0	0	1	0	1	16	24	40	80
3	0	0	0	1	0	1	15	24	39	78
計	3	3	6	9	4	13	18.7	23.8	42.5	85.0

*退所理由 入院4名、自宅復帰0名、他施設8名、死亡1名

(2) 地区別入所者状況

平成 31 年 3 月末現在

市 名	男	女	計	比 率 (%)
菊川市	6	7	13	33.3
御前崎市	0	1	1	2.6
磐田市	1	0	1	2.6
掛川市	8	16	24	61.5
計	15	24	39	100%

(3) 介護認定の状況

平成 31 年 3 月末現在

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
男	0	2	2	0	0	0	0	4
女	1	0	1	4	0	0	0	6
計	1	2	3	4	0	0	0	10

(4) 身体障害者手帳・療育手帳取得の状況

平成 31 年 3 月末現在

手 帳 区 分	内 容	男	女	計
身体障害者	視覚障害	1	1	2
	聴覚言語障害	0	1	1
	肢体不自由	3	3	6
	精神	1	1	2
	内部障害	2	0	2
療 育	療育 A	0	1	1
	療育 B	1	0	1
計		8	7	15

(5) 短期入所利用状況（入所を前提としたショート利用）

項 目	平成 30 年度	(参考平成 29 年度)
利用者数	9 名	(1 2 名)
利用日数	4 1 日	(5 4 日)

3. 職員体制について

○職員配置状況

※平成 31 年 3 月末日時点

職員資格

介護福祉士 10 名

社会福祉主事 4 名

	施設長	相談員	支援員	事務員	看護師	栄養士	夜勤支援	宿直	嘱託医	合計
総 計	1	2	6	2	1	1	4	6	1	24
常 勤	1	1	4	1	0	1	0	0	0	8
8 時間非常勤 (再雇用者含)	0	1	1	0	1	0	0	0	0	3
短時間等	0	0	1	1	0	0	4	6	1	13

4. 行事報告について

バス旅行は、高齢化により長距離のバス移動が困難な方が増えた為、年1回行った。また、入所者が楽しみにしている外食ツアーは昨年と同じく4回実施した。

実施月日	行 事	内 容
4月19日	おやつ作り	柏餅を作り、おやつに提供
6月8日	外食ツアー	掛川「かっぱ寿司（回転寿司）」で寿司を楽しむ
6月28日	いきいき交流会	三井シニアクラブの方々とゲームとおやつで交流
7月4日	城東保育園交流会	保育園児と歌や踊りで交流
7月5日	七夕飾り	七夕飾りを作る
7月6日	かき氷喫茶	おやつにかき氷を作り、提供
7月10日	盆供養・法話	貞永寺住職のお盆供養と法話・お念仏
7月31日	納涼祭	日頃お世話になっている地域の役員・ボランティアの方も招待し、昼食を摂りながら歌・踊り・余興を楽しむ
8月1日	かき氷喫茶	おやつにかき氷を作り、提供
8月30日	かき氷喫茶	おやつにかき氷を作り、提供
8月28日	バス旅行	岡崎ぶどう狩り
9月8日	敬老会・懇親会	家族を招いての敬老会式典と懇親会
9月11日	彼岸供養・法話	貞永寺住職の彼岸の供養と法話・お念仏
9月20日	外食ツアー	掛川「大松」で和食を楽しむ
10月3日	千浜保育園交流会	保育園児と歌や踊りで交流
10月4日	夜間避難訓練	地元区民の参加も得ながら夜間避難訓練
10月30日	外食ツアー	掛川「孫悟空」で中華を楽しむ
11月7日	大坂保育園交流会	保育園児と歌や踊りで交流
12月2日	地域防災訓練	地域の防災訓練に合わせて区民の参加を頂き実施。また、施設案内も行った。
12月6日	忘年会	入所者・職員の余興や踊り、歌で楽しむ
2月1日	節分	年男・年女による豆まき
2月27日	お花見	代官屋敷へ梅の花見物
2月28日	カラオケ会	有志による歌の披露
3月12日	彼岸供養・法話	貞永寺住職の彼岸の供養と法話・お念仏
3月14日	おやつ作り	りんごのタルトタタンを作り、おやつに提供
3月28日	外食ツアー	菊川「さわやか」で洋食を楽しむ

5. 防災訓練について

職員が少ない時間帯（日直及び夜勤）の火災発生を想定した避難訓練を重点的に実施した。

なお、高齢化に伴い、歩行が不安定な入所者が増えているため、職員が少ない時に発生した場合、どう判断しどのように行動することが適切であるのか検討を重ねた。昨年に引き続き、地震発生を想定し、本部及び各編成班の機能が効果的に発揮されることを目的に訓練を実施した。地域の協力体制は不可欠であるため、10月と12月には合同の防災訓練を行った。

入所者、職員とも、現在の状況（施設・地域）を踏まえ、的確に安全が確保できる取り組みが定着してきている。

実施月日	訓 練 種 別	目 的 ・ 内 容
4月10日	避難誘導訓練 消火栓放水訓練	日直体制下における火災発生を想定し、避難誘導訓練を実施。 消火栓の正しい使用方法を確認する。
4月20日	緊急連絡通報訓練	各職員へメール配信による通報訓練。

実施月日	訓練種別	目的・内容
5月17日	避難誘導訓練	日勤体制下における火災発生を想定し、避難誘導訓練を実施
5月30～ 6月5日	夜勤職員防災設備 の点検	夜勤職員が各自防災器具の設置状況を確認
6月14日	避難誘導訓練	夜勤体制下における火災発生を想定し、消火活動・避難誘導訓練を実施。夜勤支援員及び管理人も参加するよう呼びかけた。
7月19日	避難誘導訓練	日直体制下における火災発生を想定し、避難誘導訓練を実施
8月16日	土砂災害及び風水害 訓練	土砂災害及び風水害時に職員が円滑かつ迅速な対応ができ、利用者の安全を確保する。
9月13日	地震総合防災訓練	東海地震を想定し、警戒宣言発令時における災害応急対策訓練を行う。
10月4日	避難誘導訓練（夜間）	夜間帯での避難訓練を実施することで、少ない職員体制での動きの基本を確認し、入所者の安全を確保する。
11月15日	避難誘導訓練	日直体制下における火災発生を想定し、避難誘導訓練を実施
12月2日	地域防災訓練 （避難誘導訓練） 消火栓放水訓練	地震発生を想定し、地区の皆さんと一緒に訓練を行うことにより、非常時にも効果的に行動する。 消火栓の正しい使用方法を確認する。
1月17日	地震防災訓練	東海地震を想定し、警戒宣言発令時における災害応急対策訓練を行う。入所者は部屋で待機する訓練を実施。職員は本部を立ち上げ、入所者の安全待機を確認するとともに、それぞれの担当班に分かれ検討する。
2月12日	地震防災訓練	日勤体制下における突発地震発生を想定し、避難誘導訓練を実施
3月14日	避難誘導訓練	夜勤体制下における火災発生を想定し、消火活動・避難誘導訓練を実施

6. ボランティアの状況について

実=実人数 延=延べ人数 団体（）=団体数												
月	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
個人	1	1	1	2	1	3	1	4	0	4	1	5
団体	1 (1)	1 (1)	26 (4)	27 (5)	17 (3)	44 (8)	21 (3)	65 (11)	9 (1)	74 (12)	25 (4)	99 (16)
月	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
個人	1	6	1	7	0	7	1	8	1	9	0	9
団体	43 (4)	142 (20)	16 (2)	158 (22)	20 (2)	178 (24)	8 (2)	186 (26)	12 (2)	198 (28)	16 (2)	214 (30)

7. 健康管理について

転倒による骨折防止の為、体操を重視した体力維持に努めた。入所者には、朝礼後に朝の体操を実施した。また、真夏や真冬、雨天の散歩できない時期には、ビデオ体操を2回施行。散歩は施設周りや施設を出た外周りの散歩を各に応じて施行した。

入所者の高齢化に伴い、筋力低下が見られ、11月現在、転倒による骨折者が1名あった。前年度より骨折者は軽減したが、トイレ、廊下、自室での転倒報告が14件あった。（2回転倒者3名、3回転倒者1名、他5名）計14名。今後も体操や散歩を継続し、体力維持を図っていく。散歩できない季節、

雨天には音楽など流し棟内の散歩も検討したい。

○定期健診結果について

		異常なし	心配なし	経過観察	治療継続	要精査	要治療	合計
1回目	平成30年8月23日	1名	12名	26名	1名	3名	0名	43名
2回目	平成31年2月14日	2名	16名	18名	1名	0名	1名	38名

(注) 1回目の定期健診で要精査3名共、他機関病院で検査、受診した。

その内、1名は腎結石と診断された。積極的治療は行わないで経過観察する。

1名は胸部レントゲン両下肺スイガラス様陰影にて、中東遠総合医療センターで胸部CT施行。肺石灰化、下肺気腫で腫瘍でないと診断された。

1名は心拡大、左胸水の疑いにて、中東遠総合医療センターで胸部CT施行。肺癌と診断された。

その他、尿潜血者は3名おり、2名は泌尿器科受診。異常なしと診断された。1名は10月、11月に尿再検査を実施した。

2回目の健診時には、入所者40名中骨折1名は入院治療され、他1名は健康診断等実施済みであったので38名が行った。なお、2回目の健診で要治療1名あり、他機関に受診し、治療中である。他の入所者は、問題なく維持されている。

また、集団生活による感染の拡大が懸念されたため、マスク、手洗いの励行や環境整備として、ロビーや集会室では換気に注意し、適度な温度調整を図った。

(1) 入所者の主な健康管理について

①定期健診 第1回目 平成30年8月23日 胸部レントゲン、採血、検尿

入所者43名中 43名実施

第2回目 平成31年2月14日 採血、検尿

入所者名中 38名実施 (1名入院中、1名転所による健康診断実施)

②歯科検診 平成30年4月26日～平成31年1月10日の間 第2・4木曜日に実施

問題なし者17名、治療拒否者2名、口腔ケア指導5名

治療希望者：通院1名、往診15名、他院通院0名 合計45名

新規義歯・部分入れ歯作製 4名

※歯科検診や治療を行うことにより、義歯が落ちることはなくなった、しっかりはまるようになった。「食事が美味しくなった。」「かみしめられるようになった。」「話しやすくなった。」等の効果がある。口腔ケアや検診は必要と考える。

③インフルエンザ予防接種 平成30年11月15日・16日実施

入所者43名中 42名実施 ※1名は中東遠総合医療センター入院中

④高齢者肺炎球菌ワクチン接種 平成30年6月21日実施

入所者4名実施

(2) 日常検診 血圧測定・体重測定 月1回、身長測定 年2回

(3) 菅沼和人嘱託医による診察

来診日 毎月第3木曜日 午後3時～ (体調不良者診察、健康管理指導)

通院日 毎月第2・4火曜日 午後1時30分～

8. 定例会議について

会 議 名	開 催 時 期	会 議 名	開 催 時 期
職員会議	月 1 回	わかば会役員会	月 1 回
ケア部会	月 1 回	感染対策委員会	年 4 回 (5, 8, 11, 2 月)
調理部会	月 1 回	組合連絡会	月 1 回
わかば会 (入所者)	月 1 回	組合議会・監査	年各 2 回 (7, 8, 3 月)
事故防止委員会	月 1 回		

9. 主な職員研修について

(1) 施設 (法人) 外研修

月 日	研 修 内 容	研修場所	主 催 者	参 加 者
5 月 11 日	施設長研修会	クーポール会館	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	施設長
5 月 19 日	アンガーマネジメントを学ぶ	静岡県産業経済会館	県社会福祉人材センター	支援員 夙
5 月 22 日	栄養士研修会	島田信用金庫 7 丁目支店	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	栄養士 松井
5 月 28 日	平成 30 年度総会・衛生講習会	掛川市シオーネ	県給食協会掛川支部	栄養士 松井
6 月 7 日～ 6 月 8 日	介護技術講座 (基礎編)	静岡県社会福祉会館	県社会福祉人材センター	支援員 堀内
7 月 2 日	県老施協西部支部総会及び管理職研修会	サーラシティ 浜松	県老施協西部支部	施設長
7 月 5 日	第 1 回養護委員会	クーポール会館	県老人福祉施設協議会養護委員会	施設長
7 月 9 日	福祉施設見学研修会	大東苑	静岡県給食協会掛川支部	栄養士 松井
7 月 19 日	看護師研修会	養護老人ホーム慈恵園	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	看護師 鈴木
7 月 23 日 7 月 24 日	介護保険仕訳伝票起票研修会	グランシップ	静岡県老人福祉施設協議会	事務員 中谷
7 月 24 日	相談員研修会	掛川グランドホテル	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	相談員 八木
8 月 9 日	NST イブニングセミナー「摂食機能療法」	中東遠総合医療センター	県給食協会掛川支部	栄養士 松井
8 月 20 日	第 10 回静岡県高齢者福祉研究大会	グランシップ	静岡県老人福祉施設協議会	施設長
8 月 23 日	事務員研修会	掛川グランドホテル	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	事務員 立石
8 月 28 日	日帰りバス旅行引率	愛知県岡崎市	小笠老人ホーム	施設長、堀内、熊切、松井、柴田
9 月 5 日	栄養士研修会 トマトで美味しく減塩	掛川市生涯学習センター	県給食協会掛川支部	栄養士 松井
9 月 14 日	社会福祉法人 予算管理基礎講座	静岡労政会館	静岡県老人福祉施設協議会	事務員 中谷

10月16日	美しく笑顔になれるレクリエーション研修会	静岡県社会福祉会館	県社会福祉人材センター	支援員 石川
10月17日	西部支部「管理者及び中間管理職研修会」	サーラシティ 浜松	県老協西部支部	施設長
10月19日	施設長・相談員研修会	富士山静岡空港	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	施設長
10月23日	福祉職員のストレスマネジメント講座	静岡県社会福祉会館	県社会福祉人材センター	支援員 荻原
11月9日	支援員研修会	掛川グランドホテル	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	施設長 支援員荻原・石川
1月22日	平成30年度地域包括ケア体制構築促進研修会	県西部健康福祉センター	中遠総合庁舎	栄養士 松井
1月28日	県老協西部支部総会及び施設長研修会	サーラシティ 浜松	県老協西部支部	施設長
2月19日 2月20日	社会福祉法人決算実務講座	グランシップ	静岡県老人福祉施設協議会	事務員 中谷

(2) 施設（法人）内研修

月 日	研 修 名	場 所 等	参加者
6月29日	衛生研修会	くにやす苑	4名
7月6日	管理監督者研修会	大東苑	1名
10月26日	法人全体研修会	千浜農村改善センター	5名
11月6日	衛生研修会	大東苑	5名
12月6日	リーダー研修会	大東苑	3名
2月26日	改善意識の向上研修会	大東苑	3名

10. 給食業務について

(1) 行事食の実施状況

- ①平成29年度から平成31年度までの3年間の給食業務は、見積金額が安価であり、災害や防災時の対応などに優れている（株）魚国総本社に、業務委託している。
- ②毎月の誕生会は、誕生日の方から希望を聞き、喜ばれる献立作りに努めた。また、特別食は季節に合った食材を活用した。
- ③天候不順や災害の為、葉物野菜が高騰したため、冷凍野菜に切り替える等の対策を取り、品質についても魚国総本社と話し合い、遜色ないよう工夫した。
- ④年3回入所者と一緒に行う手作りおやつの献立は支援員と連携して考えた。

月	行 事	献 立 表
4月	誕生会	桜のおこわ・天ぷら（海老、きす、さつま芋、舞茸、大葉）・筍と野菜の煮物・菜の花のかきこ和え・お吸い物・桜餅
5月	誕生会	サラダ寿司・かつおの土佐づくり・白菜漬け・すまし汁（とろろ昆布、ナルト、三つ葉）・フルーツ牛乳羹
6月	誕生会	茗荷とじゃこの混ぜ寿司・豚肉の大葉チーズロールフライ・ほうれん草のピーナッツ和え・すまし汁（湯葉、三つ葉）・ネットメロン
7月	誕生会	天井・ごま豆腐・おろし和え（枝豆入り）・すまし汁（えのき茸、わかめ）・ロールケーキ

	納涼祭	ミニ赤飯にぎり・いなり寿司・焼きそば・柔らか唐揚げ・フライドポテト・リンゴジュース・ホットコーヒー・麦茶・水まんじゅう・フルーツ（すいか、ぶどう）
8月	誕生会	海老玉丼・冷やし茶碗蒸し・切干大根とカニカマ中華和え・すまし汁（茶そば、葱花麩）・フリーカットケーキ（白桃）
9月	敬老会	赤飯・金目鯛の煮付け・筑前煮・ほうれん草のピーナッツ和え・すまし汁（菊の花）巨峰・オレンジ・さくら漬・ねりきり（鶴亀）
	誕生会	助六寿司（稻荷3個、太巻2個）・天ぷら（竹輪天、南瓜、青じそ）・梅肉和え・すまし汁（とろろ昆布、花麩）・紅白饅頭
10月	誕生会	さつま芋ご飯・お刺身（鮪3枚、かんぱち2枚、サーモン2枚、甘エビ2枚）すまし汁（花麩、三つ葉、ゆず）・茶碗蒸し・豆大福
11月	誕生会	赤飯・海老ときすと野菜の天ぷら・豆腐入り茶碗蒸し・胡瓜の酢の物（わかめ、しらす）・すまし汁（ほうれん草、花麩）・和ロール
12月	誕生会	ご飯・ハンバーグステーキ（人参グラッセ、フライドポテト、ブロッコリー）落花生の煮物・野菜スープ ブロッコリーとカリフラワーツナマヨ和え・アップルパイ
	忘年会	選択丼（天井：海老、なす、きす、かき揚げ・海鮮丼：鮪、かんぱち、サーモン、玉子、でんぶ、いくら、）・柿なます・湯豆腐のきのこあんかけ・豚汁・りんごのコンポート
1月	誕生会	すき焼き1人鍋・温泉卵・さつま芋のスイートサラダ・すまし汁（湯葉、三つ葉）ロールちゃん（苺味）
	お正月	三箇日おせち料理・七草粥・鏡餅でお汁粉
2月	誕生会	握り寿司（鮪2、サーモン2、玉子2、稻荷2）・蒟とがんもの煮物・粕汁 菜の花のかきこ和え・大福餅
3月	誕生会	ネギトロ丼（ネギトロ、炒り卵、イクラ）・小田巻蒸し・根菜の煮物・すまし汁（かまぼこ、三つ葉、玉葱）・スイートポテト

（2）衛生管理

【保菌検査】栄養士は、毎月実施した。なお、6月から10月までの5ヶ月は、月2回実施した。

看護師・介護職員・夜間支援員・管理人は、年4回実施した。

（3）栄養ケア・マネジメント

- ①日常の摂取状況、血液検査（年2回）、体重（毎月）・身長（2回/年）から割り出すBMI（体格指数）の状況から支援員、看護師、相談員、栄養士の4者で、食事調整を行った。
- ②適切な栄養ケア・マネジメントにより、入所者個々（療養食含む）の健康管理を行った。
- ③委託業者に入所者に係わる必要な情報を伝え、個々の状態を理解してもらい、安全で美味しい食事の提供に努めた。

（4）その他

- ①ノロ感染の対策として、食堂のアルコール消毒方法を見直した。また、委託業者の保菌検査や衛生研修状況を確認した。
- ②毎月1回調理部会を開催した。
- ③毎月の献立・栄養価の確認を行った。
- ④保存食の検品は、給食業者と漏れのないように、お互いにチェックを行い、記録に残した。
- ⑤行事食について、温かいものを温かいうちに摂取して頂く為に、卓上コンロを活用したり、温蔵保管をした。また、冷たい物は、配膳するまで冷蔵庫保管した。
- ⑥減塩食実施のため、乳和食を導入し、献立数を増やした。
- ⑦日曜日の朝食にパン食を入れて、入所者の方々に喜んでいただけた。

1 1. 施設整備（修繕）について

組合予算も活用して、施設整備（修繕）や備品購入を実施した。

区 分	No	主 要 な 項 目	目 的	法人・組合の別
施 設 整 備 (修繕)	1	網戸張り替え修理	衛生・安全対策	法 人
	2	中庭床塗装工事	衛生・安全対策	法 人
	3	3 3 号和室を洋室に改修	環境改善・安全対策	組 合
	4	浄化槽ブロア及び電磁開閉器取替工事	衛生・安全対策	組 合
	5	和室 7 部屋空調機取付工事	環境・安全対策	組 合
備品購入	6	洗濯機 2 台	老朽化対策	法 人
	7	炊飯ジャー 1 台	衛生・安全対策	法 人
	8	扇風機 2 台	老朽化対策	法 人
	9	冷凍冷蔵庫 1 台	老朽化対策	組 合